

# イットbuilder

## アプリ作成チュートリアル ～ 作ってみよう ノウハウ管理アプリ ～

第 1.0 版 2022 年 4 月 1 日発行

株式会社

中電シーティーアイ

■ 変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2022/4/1	初版発行

## 目次

1	はじめに .....	1
1.1	本書の位置付 .....	1
2	作成指示（ノウハウ管理アプリを作って） .....	2
2.1	作成指示.....	2
2.2	作戦会議.....	3
2.3	名刺管理アプリ作成完了 .....	4
2.4	アプリのコピー.....	5
2.5	データベース修正 .....	6
2.6	アプリの修正(画面).....	12
2.7	アプリの修正(フロー).....	23
2.8	動作確認 大事です .....	25
3	修正指示（ステータスを追加して、登録日じゃなく確定日にしてちょうだい） .....	26
3.1	修正指示.....	26
3.2	作戦会議.....	26
3.3	データベース修正 .....	28
3.4	アプリの修正(部品) 新規登録 .....	30
3.5	アプリの修正(フロー) 新規登録.....	43
3.6	動作確認 うまく動かない！ .....	48
3.7	アプリの再修正(フロー) 新規登録 .....	53
3.8	動作確認 うまく動いた！ .....	54
3.9	アプリの修正（部品）並順変更 .....	55
3.10	アプリの修正（部品）更新.....	57
3.11	アプリの修正（フロー）更新 .....	63
3.12	動作確認 あれ、これじゃ～ダメじゃん.....	65
3.13	アプリの再修正（部品）更新 .....	67
3.14	動作確認 やっとできた～.....	70
4	修正指示（確定したノウハウは削除も更新もできちゃダメ） .....	71
4.1	修正指示.....	71
4.2	作戦会議.....	71
4.3	アプリの修正(部品) 分岐追加 .....	73
4.4	アプリの修正(フロー) 分岐追加.....	79

4.5	動作確認 あれ？ダメじゃん！ .....	82
4.6	アプリの再修正(部品) 入力データ設定追加 .....	85
4.7	アプリの再修正(フロー) 入力データ設定追加.....	90
4.8	動作確認 できた～ .....	92
5	修正指示（確定通知メールが飛ぶと便利よね） .....	93
5.1	修正指示.....	93
5.2	ひとり作戦会議.....	93
5.3	アプリの修正(部品) メール配信追加 .....	93
5.4	アプリの修正(フロー) メール配信追加.....	96
5.5	アプリの修正(部品) 分岐追加 .....	97
5.6	アプリの修正(フロー) 条件分岐・メール配信追加 .....	100
5.7	動作確認.....	102
6	修正提案（確定通知メールから、すぐに確定したノウハウを確認できるといいよね） .....	103
6.1	修正提案.....	103
6.2	作戦会議.....	103
6.3	アプリ修正（部品） メール配信修正 .....	106
6.4	アプリの新規作成（部品） .....	108
6.5	アプリの新規作成（フロー） .....	116
6.6	動作確認.....	118
7	最終指示（管理番号のクリア、アプリにメモ、画面デザイン、パッケージ化） .....	120
7.1	最終指示.....	120
7.2	データベース設定（データベースを空に） .....	121
7.3	データベース設定（管理番号のクリア） .....	121
7.4	アプリにメモする .....	125
7.5	画面デザインの変更 .....	128
7.6	パッケージ化 .....	138
8	まとめ.....	147



## 1 はじめに

### 1.1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成チュートリアル～作ってみよう名刺管理アプリ～を実施した経験があり、その内容を理解していること。

本書は、田中課長から作成依頼されたノウハウ管理アプリを、イット builder 初心者の鈴木さんが、イット builder に詳しい加藤先輩のサポートを受けながら、作成していく過程をストーリー仕立てで示すものです。さまざまなイット builder の機能を、理解できます。

#### <登場人物>



追加注文が多い（先に言ってよ）

田中課長



イット builder 初心者

元気な鈴木さん



イット builder に詳しい

加藤先輩

#### 習得項目

アプリのコピー	データベースとアプリの不整合対応
ボタンのイベント種類（データ登録）	「入力データ設定」部品の利用
「入力データ登録」部品の利用	データの内容により画面を分岐させる
URL パラメータの活用	アプリから別のアプリを呼び出す
アプリへのメモ	部品へのメモ
アプリ概要の表示	画面デザインの種類
アプリパッケージの作成	etc

## 2 作成指示（ノウハウ管理アプリを作って）

### 2.1 作成指示



田中課長

「鈴木さん、イット builder でノウハウを共有するアプリを作って欲しいの。頼めるかしら？」

鈴木さん

「はい！イット builder でアプリ作ったことはないですが、がんばります！」



田中課長

「元気がいいわね。メモしてくれる？」

管理したい項目は、管理番号、タイトル、ノウハウ内容、登録日  
ね。一覧画面、新規登録画面、新規登録確認画面、一覧から 1 件選  
択して詳細を表示する画面、そのノウハウを修正する画面、修正内  
容を確認する画面があればいいわ。イット builder でわからないこ  
とがあれば、加藤君に聞いてみて」

鈴木さん

「は、はい。加藤先輩にサポートしてもらって、作ります。」  
(ちゃんとできるかな～)



## 2.2 作戦会議

鈴木さん



「加藤せんぱ〜い。田中課長から、ノウハウ管理アプリを作るように言われたんですよ〜。イット builder 教えてください。」

加藤先輩

「えっ、僕が教えるの？」



鈴木さん



「えっ、嫌なんですか？田中課長が、加藤先輩に聞くようにって」

加藤先輩

「ははは、冗談だよ。何でも聞いていいよ。田中課長からも、サポートするように言われているし、アプリの内容も聞いているよ。」



鈴木さん



「よかった〜。ホントに初めてなんで、どこから手を付けていいのか、困っているんです。」



加藤先輩

「まず、イット builder のホームページに掲載されているアプリ作成チュートリアル〜作ってみよう名刺管理アプリ〜という冊子をやって、イット builder のアプリ作成の基本を習得してね。



出来上がった名刺管理アプリをコピーして、データベースの項目を田中課長の指示のものに置き換えて、ノウハウ管理アプリにすればいいよ。」

鈴木さん



「名刺管理アプリで勉強して、ノウハウ管理アプリをコピーして作ります。アプリのコピーができるんですね！やってみます。」

加藤先輩

「田中課長の要望だと、名刺管理アプリとノウハウ管理アプリの画面展開は一緒だから、一からノウハウ管理アプリを作るよりコピーした方が確実に早いよ。」



鈴木さん



「さすが、加藤先輩。」(頼りになるわ♪)

## 2.3 名刺管理アプリ作成完了



鈴木さん

「名刺管理アプリできたー！

たしかに、田中課長の要望と同じ画面展開だ。」

※作成した名刺管理アプリがある場合は、そのアプリを利用してください。

※ない場合は、アプリ作成チュートリアル～作ってみよう名刺管理アプリ～を参照して、新たに名刺管理アプリを作成してください。

※もしくは、同梱のアプリパッケージをインポートしてください。

ファイル名：【チュートリアル】名刺管理アプリ.itbld

※注意事項、アプリ作成チュートリアル～名刺管理アプリ機能追加編～で作成したアプリではありません。

※下図のアプリ部品、データ項目を前提に解説していきます。

<input type="checkbox"/>	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データー一覧表示画面 <a href="#">データー一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>

<input type="checkbox"/>	データ項目
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト（1行） <a href="#">会社名</a>
<input type="checkbox"/>	D002 テキスト（1行） <a href="#">部署名</a>
<input type="checkbox"/>	D003 テキスト（1行） <a href="#">役職名</a>
<input type="checkbox"/>	D004 テキスト（1行） <a href="#">お名前</a>
<input type="checkbox"/>	D006 ファイル <a href="#">名刺画像</a>
<input type="checkbox"/>	D007 日付 <a href="#">交換日</a>
<input type="checkbox"/>	D008 日付 <a href="#">登録日</a>
<input type="checkbox"/>	D009 テキスト（1行） <a href="#">交換者</a>
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト（複数行） <a href="#">メモ</a>

## 2.4 アプリのコピー



鈴木さん

「じゃ〜アプリをコピーして、、、？ あれ、どうやるの？」

加藤先輩

「鈴木さん、調子はどう？」



鈴木さん

「加藤先輩！ いいところに来てくれた！ コピーわかりません。」

加藤先輩

「じゃ〜一緒にやってみよう。」



### <アプリコピー操作>

アプリ一覧を表示する。

2. [コピー]ボタンをクリック

1. コピー対象アプリをクリック

ID	アプリ名	ステータス	最終更新日時	メモ
1	名刺管理	停止	公開	Sample

コピー方法を指示する。

1. アプリ名を指定

2. URL を指定

3. [新規作成]を選択

4. データベース名を指定

5. [作成]ボタンをクリック

STEP1 アプリ選択

STEP2 コピー設定

アプリ名: ノウハウ管理

URL: https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/ know-how /

データベース: ノウハウ管理

作成 戻る



鈴木さん

「簡単にできるんですね。」

加藤先輩

「さっきの操作で、アプリもデータベースもコピーできたよ。」



## アプリ

	ID	アプリ名	状態	ネット公開	URL	最終更新日時	メモ
<input type="checkbox"/>	2	<a href="#">ノウハウ管理</a>	停止	公開	<a href="#">know-how</a>	2022/02/08 15:34:36	
<input type="checkbox"/>	1	<a href="#">名刺管理</a>	停止	公開	<a href="#">Sample</a>	2022/02/08 14:35:14	

## データベース

	ID	データベース名	アプリ利用有無	メモ
<input type="checkbox"/>	2	<a href="#">ノウハウ管理</a>	あり	
<input type="checkbox"/>	1	<a href="#">名刺管理</a>	あり	

加藤先輩

「データベースをコピーせずに、同じものをそのまま使う状態でアプリのコピーもできるんだ。」

まず、データベースをノウハウ管理の項目に、修正しよう。

項目名と項目並順は簡単に変更できるけど、項目種別は変更できないんだ。」



### 2.5 データベース修正

#### 名刺管理

項目名	データ項目種別
会社名	テキスト(1行)
部署名	テキスト(1行)
役職名	テキスト(1行)
お名前	テキスト(1行)
名刺画像	ファイル
交換日	日付
登録日	日付
交換者	テキスト(1行)
メモ	テキスト(複数行)

#### ノウハウ管理

項目名	データ項目種別
管理番号	自動連番
タイトル	テキスト(1行)
ノウハウ内容	テキスト(複数行)
登録日	日付

会社名→タイトルに、メモ→ノウハウ内容に変更し、登録日は、そのまま利用。

不要項目は、全て削除し、管理番号を追加し、並順を変更操作する。

## <項目名の変更>

3. [変更]をクリック

1. 変更対象の項目をクリック

2. 名前を変更

4.同様に、メモを  
ノウハウ内容に変更

項目ID	D001
項目種別	テキスト (1行)
項目名	必須 <input type="text" value="タイトル"/>
必須/任意	必須 <input type="radio"/> 必須 <input checked="" type="radio"/> 任意
重複	必須 <input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 指定無し
文字数	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>

## <不要項目の削除>

2. [削除]をクリック

1. 削除対象項目を選択

項目ID	D002
項目種別	テキスト (1行)
項目名	必須 <input type="text" value="部署名"/>
必須/任意	必須 <input type="radio"/> 必須 <input checked="" type="radio"/> 任意
重複	必須 <input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 可
書式	指定無し
文字種類	指定無し
文字数	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>

## <項目追加>

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

<input type="checkbox"/>	データ項目	項目ID	D001
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト (1行) タイトル	項目種類	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D008 日付 登録日		タイトル
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容	必須/任意	<input type="radio"/> 必須 <input checked="" type="radio"/> 任意
		重複	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 可
		書式	指定無し
		文字種類	指定無し
		文字数	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>

[追加]をクリック

## データ項目追加

データ項目

テキスト (1行)	テキスト (複数行)	数値	日付
択一選択	複数選択	ファイル	自動連番

よく使う設定済データ項目

氏名	氏名 (ふりがな)	郵便番号	都道府県
市区町村	番地	アパート・マンション名・号室	性別
電話番号	メールアドレス	URL	

キャンセル

[自動連番]をクリック

エラー表示されたら、次ページ参照





## &lt;自動連番項目追加操作でエラーが出た場合&gt;

## データ項目追加

❗ データベースにデータが存在するため、自動連番を追加できませんでした。  
データ管理からデータをすべて削除して、再度追加してください。

項目種別[自動連番]の追加だけは、データが登録済の場合は実施できない。  
他の項目種別の追加は可能。

## &lt;全データの削除&gt;

全般 データ項目 **データ** チューニング 関連

一括登録 一括更新 **一括削除** ダウンロード

1. [データ]をクリック

2. [一括削除]をクリック

削除対象  
☐ データ削除ファイル 参照... ※csv形式、zip形式  
☒ すべてのデータ

3. [すべてのデータ]を選択

4. [実行]ボタンをクリック

実行

6.[変更]をクリック

データ項目	項目ID	項目種別	項目名	重複	自動連番桁数 (4桁~10桁)	自動連番値
<input type="checkbox"/> D001 テキスト (1行) タイトル		自動連番	管理番号	必須	5	
<input type="checkbox"/> D008 日付 登録日				必須		
<input type="checkbox"/> D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容				必須		
<input type="checkbox"/> D011 自動連番 自動連番						

1. 項目名を変更

現在値: -  
次回発行番号: 1  
自動リセット設定: リセットしない

No	構成要素	内容	操作
1	自動連番	〇〇〇〇〇	
2	固定半角文字列	NH-	

2. [固定半角文字列]のまま [追加]をクリック

3. NH- を入力

固定半角文字列 追加

現在の設定でのサンプル 〇〇〇〇〇NH-

No	構成要素	内容	操作
2	固定半角文字列		
1	自動連番	〇〇〇〇〇	

4. 部分を上方へドラッグし、順番変更

連番構成

No	構成要素	内容	操作
1	固定半角文字列	NH-	
2	自動連番	〇〇〇〇〇	

固定半角文字列 追加

現在の設定でのサンプル NH-〇〇〇〇〇

5. 表示を確認

「6.[変更]をクリック」を忘れずに！

## <データ項目の並順変更>

＋ 追加   削除   コピー   並順更新

<input type="checkbox"/>	データ項目
<input type="checkbox"/>	D011 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト (1行) タイトル
<input type="checkbox"/>	D008 日付 登録日
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容

項目名をドラッグ操作で  
並順変更  
管理番号、タイトル、ノウハウ  
内容、登録日の順にする

＋ 追加   削除   コピー   並順更新

<input type="checkbox"/>	データ項目
<input type="checkbox"/>	D011 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト (1行) タイトル
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容
<input type="checkbox"/>	D008 日付 登録日

[並順更新]をクリック



鈴木さん

「データベース項目、田中課長の指示とおりに修正できました！」

加藤先輩

「じゃ～次は、アプリの修正だね。」



## 2.6 アプリの修正(画面)

加藤先輩

「さっきコピーしたアプリの設定画面にして」



鈴木さん

「は〜い！」



加藤先輩！ イット builder がおかしくなってる〜

えー？」

アプリ設定

2 ノウハウ管理

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

稼働中

停止

！

利用中のデータベースまたはユーザーマスターが変更されています。  
こちらから影響箇所の確認と一括修正をすることができます。[影響確認・一括修正](#)

！

一部の一覧表示項目がデータベースから削除されています。

全般

アプリ部品

フロー

デザイン

関連リンク

+

追加

削除

コピー

並順更新

変更

■

アプリ部品

☐

A001 データ一覧表示画面  
[データ一覧表示画面](#)

☐

A002 データ入力画面  
[新規データ入力画面](#)

☐

A003 入力データ確認画面  
[新規入力データ確認画面](#)

☐

A004 データ詳細表示画面  
[データ詳細表示画面](#)

☐

A005 データ入力画面  
[更新データ入力画面](#)

☐

A006 入力データ確認画面  
[更新入力データ確認画面](#)

機能設定

一覧表示項目

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

追加

削除

☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	-	(削除)		<input type="checkbox"/> あり	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	-	(削除)		<input type="checkbox"/> あり	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	-	(削除)		<input type="checkbox"/> あり	<div>編集</div>

第1ソートキー

D008 登録日

×

降順

第2ソートキー

選択してください

昇順

第3ソートキー

選択してください

昇順

第4ソートキー

選択してください

昇順

第5ソートキー

選択してください

昇順

加藤先輩

「鈴木さん、何したの？」

鈴木さん

「えー、何もしてないですよ～」

加藤先輩

「ははは、こうなって当たり前なんだよ。」

アプリが使っていた項目を削除したり、項目名を修正したから、データベースとアプリで不整合ですよって、イット builder が教えてくれてるだけだから、、、」

鈴木さん

「加藤先輩！」

### <データベースとアプリで不整合を解消>

The screenshot shows the 'アプリ設定' (App Settings) screen with the '2 ノウハウ管理' (2 Knowledge Management) tab selected. A red warning banner at the top states: '利用中のデータベースまたはユーザーマスターが変更されています。こちらから影響箇所の確認と一括修正をすることができます。' (The database or user master being used has been changed. You can check the affected areas and perform a bulk correction from here.) A button labeled '影響確認・一括修正' (Check Impact/Bulk Correction) is highlighted. A callout bubble points to this button with the text: '[影響確認・一括修正]をクリック' (Click [Check Impact/Bulk Correction]). In the top right corner, there is a toggle switch labeled '稼働中' (Running) and '停止' (Stop).

The screenshot shows the 'データ項目・ユーザー属性変更反映' (Data Item/User Attribute Change Reflection) screen. Under the '2 ノウハウ管理' (2 Knowledge Management) tab, there is a list of items with checkboxes: 'データ項目が削除されています。' (Data item has been deleted.), 'データ項目「D001 タイトル」の項目名が変更されています。' (Data item 'D001 Title' item name has been changed.), and 'データ項目「D010 ノウハウ内容」の項目名が変更されています。' (Data item 'D010 Knowledge Content' item name has been changed.). At the bottom, there is a question: 'チェックした影響箇所を自動で修正しますか？' (Do you want to automatically correct the checked affected areas?). Below this question are two buttons: '自動修正する' (Automatically Correct) and 'キャンセル' (Cancel). A callout bubble points to the '自動修正する' button with the text: '[自動修正する]をクリック' (Click [Automatically Correct]).

The screenshot shows the 'アプリ設定' (App Settings) screen with the '2 ノウハウ管理' (2 Knowledge Management) tab selected. A red banner at the top states: '影響箇所の一括修正が完了しました。' (Bulk correction of affected areas is complete.). Below this banner is a navigation bar with buttons: '全般' (General), 'アプリ部品' (App Parts), 'フロー' (Flow), 'デザイン' (Design), and '関連リンク' (Related Links). The 'アプリ部品' (App Parts) button is highlighted. A callout bubble points to the success message with the text: '不整合が解消された！' (Inconsistency has been resolved!).



加藤先輩

「今の操作で、項目名を変更した分はアプリに反映されたけど、追加した項目の対応をしないとダメなんだ。

まず、データー一覧表示画面から、、、」（まだ怒ってるなー）



## <データー一覧表示画面の修正>

アプリ設定 2 ノウハウ管理 稼働中 ☐ 停止

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

影響箇所の一括修正が完了しました。

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

機能設定 **一覧表示項目**

※表示項目に最大40項目まで設定できます

**追加** 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目 ID	項目名	リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	<input type="checkbox"/> あり	テキスト (1行) <b>編集</b>

第1ソートキー: D008 登録日 x 降順

第2ソートキー: 選択してください 昇順

第3ソートキー: 選択してください 昇順

第4ソートキー: 選択してください 昇順

第5ソートキー: 選択してください 昇順

1.[一覧表示項目]をクリック

2.[追加]をクリック

データ項目選択

1.見出し行のチェックボックスをクリック  
全項目を一度に選択できる

<input checked="" type="checkbox"/>	項目 ID	項目名	項目設定
<input checked="" type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	
<input checked="" type="checkbox"/>	D008	登録日	

2.[設定]をクリック

**設定** キャンセル

**アプリ設定**  
**2 ノウハウ管理**

稼働中 停止

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

全般

**アプリ部品**

フロー

デザイン

関連リンク

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

一覧表示項目

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

追加

削除

☒ 並び順

<input type="checkbox"/>	項目 ID	項目名		<input type="checkbox"/> あり	編集
<input checked="" type="checkbox"/>	A001	データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>			
<input type="checkbox"/>	A002	データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>			
<input type="checkbox"/>	A003	入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>			
<input type="checkbox"/>	A004	データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>			
<input type="checkbox"/>	A005	データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>			
<input type="checkbox"/>	A006	入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>			
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル			
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	日付	<input type="checkbox"/> あり	編集

追加した項目が、下に追加される  
ドラッグ操作で、並順を変更する

補足

加藤先輩

「補足だけど、項目の並順の変更操作を省力する方法を、次ページで、説明しておくね。」



くいったん、全項目を削除してから、全項目追加すると、並順の変更操作が不要となる>

2.[削除]をクリック

1.見出し行のチェックボックスをクリック  
全項目を一度に選択できる

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

並び順の変更をHTMLに自動反映する

項目ID	項目名	リンク有無	項目設定
<input checked="" type="checkbox"/>	項目ID		
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	タイトル	編集
<input checked="" type="checkbox"/>	D011	管理番号	編集

2.[追加]をクリック

1.表示対象項目の指定が削除された

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

並び順の変更をHTMLに自動反映する

項目ID	項目名	リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	項目ID		
	第1ソートキー	D008 登録日	
	第2ソートキー	選択してください	昇順

データ項目選択

1.見出し行のチェックボックスをクリック  
全項目を一度に選択できる

2.[設定]をクリック

項目ID	項目名	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	項目ID	
<input checked="" type="checkbox"/>	D011	管理番号
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	タイトル
<input checked="" type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容
<input checked="" type="checkbox"/>	D008	登録日

設定 キャンセル

データベースと同じ並順になる

並び順の変更をHTMLに自動反映する

項目ID	項目名	リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番 あり 編集
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト(複数行) あり 編集
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	日付 あり 編集
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	



The screenshot shows a software configuration interface. On the left, a sidebar lists application components (アプリ部品) with checkboxes. The main area is titled '機能設定' (Function Settings) and '一覧表示項目' (List Display Items). It contains a table of items with columns for '項目ID' (Item ID), '項目名' (Item Name), '自動連番' (Auto Numbering), 'リンク有無' (Link Presence), and '項目設定' (Item Settings). The '管理番号' (Management Number) item (D011) is highlighted with a red box. Below the table, there are sorting options (ソートキー) for the first five items, with 'D011 管理番号' and '降順' (Descending) selected for the first sort key.

1.並順を変更する

2. 管理番号を  
リンク項目に指定

3. 管理番号、降  
順を指定

4.[変更]をクリック



加藤先輩

「データ一覧表示画面の設定は、完了だね  
他の部品も同じように全項目表示の設定にして、、、」  
(まだ怒ってるなー)「ごめんなさい。。。」



鈴木さん

「仕返しですよ！もう怒ってないですから、、、」



加藤先輩

「次に、新規データ入力画面を修正しよう。」

鈴木さん

「任せてください。」



### <新規データ入力画面の修正>

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

入力項目

追加

削除

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定	
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	必須 自動連番	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	任意 テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	任意 日付	<div>編集</div>

鈴木さん

「修正できました！」

加藤先輩

「ばっちりだね！と言いたいところだけど、、、

管理番号は、自動で連番が付与されるデータ種別だから、手入力対象外項目になるんだ、実行するとこんなふうに、入力テキストボックスが表示されないんだよ。」



管理番号

タイトル

ノウハウ内容

登録日

戻る

次へ





鈴木さん

「管理番号を入力項目から、削除すればいいってことですか？」



加藤先輩

「そうそう。さすが、鈴木さん」



+ 追加
削除
コピー
並順更新

変更

機能設定

入力項目

☐

A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☒

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☐

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☐

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☐

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

追加
削除
☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定	
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	任意 テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	任意 日付	<div>編集</div>



鈴木さん

「修正できました！」

続けて、新規入力データ確認画面の修正をします。」

### ＜新規入力データ確認画面の修正＞

+ 追加
削除
コピー
並順更新

変更

機能設定

表示項目

☐

A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☐

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☒

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☐

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☐

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

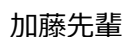
追加
削除
☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定	
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	日付	<div>編集</div>

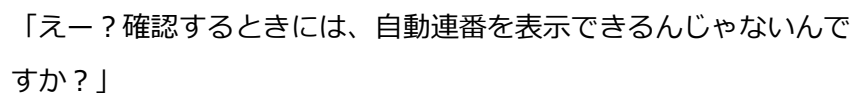


鈴木さん

「修正できました！」



鈴木さん



加藤先輩



追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

表示項目

■	アプリ部品	
<input type="checkbox"/>	 A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>	
<input type="checkbox"/>	 A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>	
<input checked="" type="checkbox"/>	 A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>	
<input type="checkbox"/>	 A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>	
<input type="checkbox"/>	 A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>	
<input type="checkbox"/>	 A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>	

追加

削除

☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	<div>テキスト (1行)</div> <div>≡</div> <div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	<div>テキスト (複数行)</div> <div>≡</div> <div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	<div>日付</div> <div>≡</div> <div>編集</div>



「修正できました！」

加藤先輩

「残りの画面を修正しよう。」



鈴木さん

「任せてください。」

### <データ詳細表示画面の修正>

+ 追加

削除

コピー

並順更新

■

アプリ部品

☐

A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☐

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☐

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☒

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☐

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

変更

機能設定

表示項目

追加

削除

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	日付	<div>編集</div>

### <更新データ入力画面の修正>

+ 追加

削除

コピー

並順更新

■

アプリ部品

☐

A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☐

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☐

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☐

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☒

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

変更

機能設定

入力項目

追加

削除

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	必須 自動連番	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	任意 テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	任意 日付	<div>編集</div>

<更新入力データ確認画面の修正>

+ 追加

削除

コピー

並順更新

■

アプリ部品

☐

 A001 データ一覧表示画面  
[データ一覧表示画面](#)

☐

 A002 データ入力画面  
[新規データ入力画面](#)

☐

 A003 入力データ確認画面  
[新規入力データ確認画面](#)

☐

 A004 データ詳細表示画面  
[データ詳細表示画面](#)

☐

 A005 データ入力画面  
[更新データ入力画面](#)

☐

 A006 入力データ確認画面  
[更新入力データ確認画面](#)

変更

機能設定

表示項目

追加

削除

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	登録日	日付	<div>編集</div>



鈴木さん

「全部、修正できました！」

## 2.7 アプリの修正(フロー)

加藤先輩

「次はフローを修正しよう。」



鈴木さん

「元のアプリと画面展開が一緒だから、修正しなくてもいいんじゃないですか？」

加藤先輩

「全体フローで確認してみよう。」



The screenshot shows the 'フロー' (Flow) tab selected in the top navigation bar. The '全体フロー表示' (Show Overall Flow) button is highlighted with a red box and labeled '2.[全体フロー表示]をクリック'. The 'フロー' tab itself is also highlighted with a red box and labeled '1.[フロー]をクリック'. The main content area displays a flow diagram for 'A006 入力データ確認画面' and '更新入力データ確認画面'. It includes a table of events and a list of next application components.

イベント	並び順の変更をHTMLに自動反映する	次のアプリ部品
戻る (ボタン:ボタン)	<input checked="" type="checkbox"/>	A002 新規データ入力画面
登録 (ボタン:データ登録)	<input checked="" type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面

Buttons: ボタン, 次へ, 追加

## アプリ全体フロー

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面



鈴木さん

「呼び出されていない部品は赤くなるんですよね？真っ黒だし大丈夫！」



加藤先輩

「よく見て、項目リンクの次のアプリ部品が空欄だよ！」



今回は、もともと一覧画面のリンク項目に指定していたデータ項目を削除したから、イット builder の自動修正機能で項目リンク自体が削除されて、その後リンク項目を再設定したから、まだ未設定なんだ。」



鈴木さん

「なるほど～、でも、なんで赤くならないんですか？」

加藤先輩

「更新データ入力画面の戻るボタンで、呼び出されているからだよ。赤くないからといって、安心してはダメなんだ。」





## アプリ全体フロー

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	● A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面



鈴木さん

「修正できました！」

これで、完成ですね！加藤先輩、助かりました！

じゃ～田中課長に報告へ、、、」

### 2.8 動作確認 大事です

加藤先輩

「ちょっとストップ！」

まだ、動作確認してないよ。報告はその後で！」



鈴木さん

「あ、そうですね。動作確認します。」



鈴木さん

「新規登録、新規確認、一覧表示、詳細表示、更新、更新確認、  
全部ちゃんと動作しました！田中課長のところに行ってきます～す！」



### 3 修正指示（ステータスを追加して、登録日じゃなく確定日にしてちょうだい）

#### 3.1 修正指示

鈴木さん

「田中課長、ノウハウ管理アプリできました！」



田中課長

「ありがとう、確認するわね。」

「お願いしたのは、出来てるわ。ありがとう。」

言い忘れてたけど、仮登録、確定を選択できるステータスという項目を追加して、登録日じゃなくて、確定日にしてちょうだい。」



鈴木さん

「え、修正ですか？わかりました。ガンバります、、、、」



#### 3.2 作戦会議

鈴木さん

「データベースの修正をして、それに合わせてアプリを修正すれば、こんな入力画面になるけど、、、、なんか、それだけじゃダメな気がするな〜」



タイトル	<input type="text"/>
ノウハウ内容	<div><div></div><div></div></div>
確定日	<input type="text"/> 
ステータス	<input type="radio"/> 仮保存 <input type="radio"/> 確定
<div><div>戻る</div><div>次へ</div></div>	

鈴木さん

「登録する人に、確定なら確定日を入力してとか、仮保存なら入力しちゃダメって、判断させるのって、不親切な感じ、、、、」



加藤先輩



「すごい、いい気付きだね！」

鈴木さん

「わっ、急に声かけて、驚かせないでくださいよ。」

加藤先輩

「集中してたんだね。ごめん、ごめん。」



加藤先輩

「いろんな対応方法があるけど、こんな感じにしてみたらどうか  
な？ 入力画面では、ステータスも確定日も入力させずに、確認画  
面に仮保存と確定ボタンを設定して、確定ボタンをクリックした場  
合には、確定日をアプリ機能で設定させるのはどう？」



#### 入力画面

タイトル	〇〇に△△を適用する際の注意事項
ノウハウ内容	△△する前に、□□を事前に設定しておくこと。 □□は、利用の1週間前から予約受付しているので、スケジュールに注意！
<div>戻る</div> <div>次へ</div>	

#### 確認画面

タイトル	〇〇に△△を適用する際の注意事項
ノウハウ内容	△△する前に、□□を事前に設定しておくこと。 □□は、利用の1週間前から予約受付しているので、スケジュールに注意！
<div>戻る</div> <div>仮保存</div> <div>確定</div>	



鈴木さん

「加藤先輩、それ、採用してあげますよ。」

### 3.3 データベース修正



鈴木さん

「データベースの修正方針は、これでいいですね？」

加藤先輩

「バッチリ！ サスガ、鈴木さん。じゃ～修正しよう。」



#### ノウハウ管理

項目名	データ項目種別
管理番号	自動連番
タイトル	テキスト(1行)
ノウハウ内容	テキスト(複数行)
登録日	日付

#### (新) ノウハウ管理

項目名	データ項目種別
管理番号	自動連番
タイトル	テキスト(1行)
ノウハウ内容	テキスト(複数行)
確定日	日付
ステータス	択一選択

登録日→確定日に変更し、ステータスを追加。

#### <項目修正>

+ 追加
 削除
 コピー
 並順更新
 変更

データ項目
<input type="checkbox"/> D011 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/> D001 テキスト (1行) タイトル
<input type="checkbox"/> D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容
<input type="checkbox"/> D008 日付 登録日

2. [変更]をクリック

項目ID	D008
項目種別	日付
項目名	<div>必須 確定日</div>
必須/任意	<div>必須 任意</div>
重複	<div>必須 可</div>
書式	YYYY/MM/DD
日付範囲	~

1. 名前を変更

#### <項目追加>

+ 追加
 削除
 コピー
 並順更新
 変更

データ項目
<input type="checkbox"/> D011 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/> D001 テキスト (1行) タイトル
<input type="checkbox"/> D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容

[追加]をクリック

項目ID	D008
項目種別	日付
項目名	<div>必須 確定日</div>
必須/任意	<div>必須 任意</div>

**データ項目追加**

データ項目

テキスト（1行）    テキスト（複数行）    数値    日付

**択一選択**    複数選択    ファイル    自動連番

よく使う設定済データ項目

氏名    氏名（ふりがな）    郵便番号    都道府県

市区町村    番地    アパート・マンション名・号室    性別

電話番号    メールアドレス    URL

キャンセル

[択一選択]をクリック

+ 追加    削除    コピー    並順更新    **変更**

データ項目

☐ D011 自動連番  
管理番号

☐ D001 テキスト（1行）  
タイトル

☐ D010 テキスト（複数行）  
ノウハウ内容

☐ D008 日付  
確定日

☒ D012 択一選択  
択一選択

項目ID

項目種別    択一選択

項目名    **必須**    ステータス

必須    **必須**    ☐ 必須    ☒ 任意

☐ 他データベースを参照する

No    選択肢名

1    仮保存

2    確定

選択肢の追加

1. 項目名を変更

2. 2度クリック  
選択肢を2つ追加

3. 選択肢を入力

4.[変更]をクリック



鈴木さん

「データベース項目、修正できました！」

<input type="checkbox"/>	データ項目
<input checked="" type="checkbox"/>	D011 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト（1行） タイトル
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト（複数行） ノウハウ内容
<input type="checkbox"/>	D008 日付 確定日
<input type="checkbox"/>	D012 択一選択 ステータス

### 3.4 アプリの修正(部品) 新規登録



鈴木さん

「入力画面から、修正ははじめます。アプリ設定画面に、  
あっ！ でも、もう驚きませんよ！



項目名を変更したからですね。

影響確認・一括修正のリンクをクリックして、リカバリします。」



アプリ設定  
2 ノウハウ管理

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

稼働中 ☐ 停止

利用中のデータベースまたはユーザーマスターが変更されています。  
こちらから影響箇所の確認と一括修正をすることができます。

[影響確認・一括修正]を  
クリック

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

アプリ部品	
<input checked="" type="checkbox"/>	A001 データー一覧表示画面 データー一覧表示画面
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 新規データ入力画面
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面

機能設定 一覧表示項目

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データー一覧表示画面
アプリ部品名	データー一覧表示画面
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する

#### データ項目・ユーザー属性変更反映

2 ノウハウ管理

☒ データ項目「D008 確定日」の項目名が変更されています。

[自動修正する]を  
クリック

チェックした影響箇所を自動で修正しますか？

自動修正する キャンセル

アプリ設定  
2 ノウハウ管理

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

稼働中 ☐ 停止

影響箇所の一括修正が完了しました。

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

不整合が解消された！

加藤先輩

「まず、追加したステータスを一覧表示項目に追加しよう！」

鈴木さん

「任せてください。」



### <データ一覧表示画面の修正>

＋ 追加   削除   コピー   並順更新   変更

機能設定   **一覧表示項目**

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

1. [一覧表示項目] をクリック

追加   削除   ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

2. [追加] をクリック

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<input checked="" type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D008	確定日	日付	<input type="checkbox"/> あり	編集

### データ項目選択

<input checked="" type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D010		テキスト (複数行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D008		日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D012	ステータス	

1. [ステータス] をチェック

2. [設定] をクリック

設定   キャンセル

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

一覧表示項目

[変更]をクリック

アプリ部品

A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

A007 入力データ設定  
仮保存セット

A008 入力データ設定

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

追加

削除

☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<input checked="" type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D008	確定日	日付	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D012	ステータス	択一選択	<input type="checkbox"/> あり	編集



鈴木さん

「一覧表示項目に、ステータス追加、完了です。」







鈴木さん

「入力画面の修正しますね。」



### <新規データ入力画面の修正>

操作手順のスクリーンショット:

- 1. 確定日をチェック (項目ID: D008)
- 2. [削除]をクリック
- 3. [変更]をクリック

アプリ部品	機能設定	入力項目
<input type="checkbox"/> A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面		
<input checked="" type="checkbox"/> A002 データ入力画面 新規データ入力画面		
<input type="checkbox"/> A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面		
<input type="checkbox"/> A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面		
<input type="checkbox"/> A005 データ入力画面 更新データ入力画面		
<input type="checkbox"/> A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面		

追加	削除	並び順の変更をHTMLに自動反映する
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/> D001	タイトル	任意 テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/> D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行) 編集
<input checked="" type="checkbox"/> D008	確定日	任意 日付 編集

修正後の画面:

アプリ部品	機能設定	入力項目
<input type="checkbox"/> A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面		
<input checked="" type="checkbox"/> A002 データ入力画面 新規データ入力画面		
<input type="checkbox"/> A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面		
<input type="checkbox"/> A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面		
<input type="checkbox"/> A005 データ入力画面 更新データ入力画面		
<input type="checkbox"/> A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面		

追加	削除	並び順の変更をHTMLに自動反映する
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/> D001	タイトル	任意 テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/> D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行) 編集



鈴木さん

「項目を減らすだけだから、カンタンですね。」



<新規入力データ確認画面の修正>



鈴木さん

「確認画面も同じ手順で、やっちゃいますね。」



+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

表示項目

追加

削除

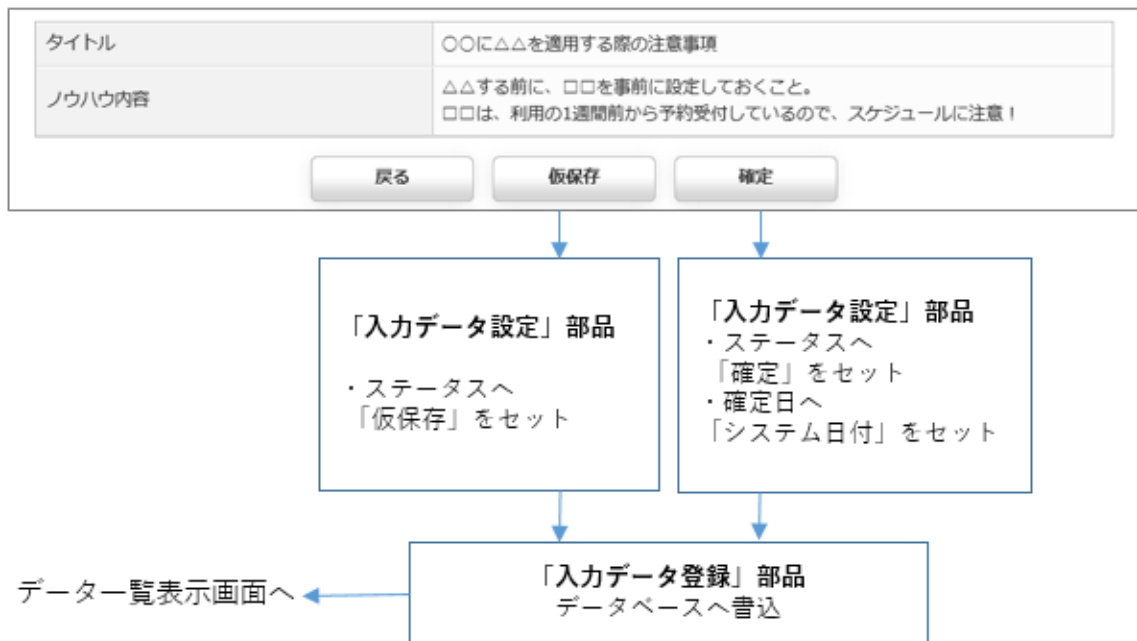
☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<div>編集</div>

加藤先輩

「バッチリ！ さすが、鈴木さん。」

「ボタンで分岐させて、ステータスと確定日をセットするように部品を設定していこう。入力データ設定部品と入力データ登録部品を使って、こんなイメージの処理になるんだ。」





鈴木さん

「なるほどです。やってみますね！見ててください。」

### <仮保存用の入力データ設定部品>

機能設定 表示項目

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

			項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行) 編集

画面部品

データ入力画面 入力データ確認画面 検索条件入力画面 データ一覧表示画面

データ詳細表示画面 メッセージ表示画面 ファイルアップロード画面

処理実行部品

条件分岐 メール配信 検索条件追加 検索条件クリア

**入力データ設定** 入力データクリア 入力データ登録 入力データ削除

メッセージ設定 転送 外部API実行 バッチアプリ実行

帳票生成

コメント

コメント

キャンセル

データベース設定

2 ノウハウ管理 x

1. [ノウハウ管理]を選択

2. [追加]をクリック

追加 キャンセル

■	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">入力データ設定</a>

機能設定

設定項目

アプリ部品ID	A007
アプリ部品種別	入力データ設定
アプリ部品名	<span style="border: 1px solid red;">仮保存セット</span>
データベース	2 ノウハウ管理
データ操作	<input checked="" type="radio"/> 新規データを扱う <input type="radio"/> 更新データを扱う
メモ	

部品名を修正



鈴木さん

「新規データ入力を扱うで、いいんですか??」

加藤先輩

「更新データを扱うは、データベースに登録済みのデータを修正することなんだ。今、設定してるのは、新規登録中だから、新規データ入力を扱うでいいんだよ。」



鈴木さん

「わかりました!」



■	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">入力データ設定</a>

機能設定

設定項目

追加	削除
<input type="checkbox"/>	項目名
項目設定	

1.[設定項目]をクリック

2.[追加]をクリック

## データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D010		テキスト (複数行)
<input type="checkbox"/>	D008		
<input checked="" type="checkbox"/>	D012	ステータス	プルメニュー

1.[ステータス]をチェック

2.[設定]をクリック

**設定** キャンセル



鈴木さん

「仮保存を設定って、どうやればいいんですか??」

加藤先輩

「項目設定の値の指定で、固定値を選択して、テキストボックスに、設定したい値を入力するだけだよ。」



+ 追加 削除 コピー 並順更新

変更

機能設定 設定項目

追加 削除

項目ID 項目名

☐ D012 ステータス

任意 択一選択

**編集**

[編集]をクリック

## 項目設定

項目ID	D012
項目種別	択一選択
項目名	ステータス
値	<div>固定値</div> <div>以下の固定値の値を設定します。</div> <div>仮保存</div>
入力チェック	必須チェック <b>必須</b> <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない

3.[設定]をクリック

1.[固定値]を選択

2.設定する値を入力

**設定**

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

設定項目

■

アプリ部品

☐

A001 データ一覧表示画面

[データ一覧表示画面](#)

☐

A002 データ入力画面

[新規データ入力画面](#)

☐

A003 入力データ確認画面

[新規入力データ確認画面](#)

追加

削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D012	ステータス	<div>任意</div> <div>択一選択</div> <div>編集</div>

[変更]をクリック



鈴木さん

「変更をクリック！ 設定できました～」

<確定用の入力データ設定部品>



鈴木さん

「同じように、確定用の部品を設定しますね。違いは、編集項目に確定日も必要ってとこですね。」

加藤先輩



「そうそう、いいね！鈴木さん。イット builder マスターだね。」

鈴木さん

「ほめても、何も出ませんよ。」



鈴木さん

「ここまでは、さっきと同じ操作でできたけど、  
どうやって確定日に、システム日付をセットする??  
待って、加藤先輩！ 自分でやってみますから、。」

+

追加

🗑️

削除

📋

コピー

↺↻

並順更新

■

アプリ部品

☐

A001 データー一覧表示画面  
[データー一覧表示画面](#)

☐

A002 データ入力画面  
[新規データ入力画面](#)

☐

A003 入力データ確認画面  
[新規入力データ確認画面](#)

☐

A004 データ詳細表示画面  
[データ詳細表示画面](#)

☐

A005 データ入力画面  
[更新データ入力画面](#)

☐

A006 入力データ確認画面  
[更新入力データ確認画面](#)

☐

A007 入力データ設定  
[仮保存セット](#)

☐

A008 入力データ設定  
[入力データ設定](#)

変更

機能設定

設定項目

追加

削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		項目設定
<input type="checkbox"/>	D008	確定日	任意 日付	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D012	ステータス	任意 択一選択	<div>編集</div>

[編集]をクリック

項目設定

設定

項目ID	D008
項目種別	日付
項目名	確定日
値	<div> <div>指定なし</div> <div>指定なし</div> <div>固定値</div> <div>入力データ</div> <div>URLパラメータ</div> <div>Cookie</div> <div>データベースの値</div> <div>データベースの集計結果</div> <div>システム日時</div> <div>編集・計算結果</div> </div>
入力チェック	<div>メッセージを利用する</div>



鈴木さん

「わかりました！このシステム日時を選ばばいいんですね！」

項目設定

[設定]をクリック

設定

項目ID	D008
項目種別	日付
項目名	確定日
値	<div>システム日時</div> <div>以下のシステムの年月日時のフォーマットを設定します。</div> <div>YYYY/MM/DD</div> <div>以下のシステムの年月日時の増減の値を設定します。</div> <div> <div>+</div> <div>0</div> <div>年</div> </div>
入力チェック	<div> <div>必須チェック</div> <div>必須</div> <div> <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない </div> </div> <div> <div>入力可能書式</div> <div>YYYY/MM/DD</div> </div> <div> <div>エラーメッセージ</div> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 標準のエラーメッセージを利用する </div> </div>



鈴木さん

「今回は、このままプラスもマイナスもしないでもいいですね。  
未来日や過去日も設定できるなんて、イット builder くんって賢い  
子なのね！」





項目設定

2.[設定]をクリック

設定

項目ID	D012
項目種別	択一選択
項目名	ステータス
値	<div> <div>固定値</div> <div>以下の固定値の値を設定します。</div> <div>確定</div> </div> <div>1.[固定値]で確定を設定</div>
入力チェック	<div>必須チェック</div> <div>必須</div> <div><input type="radio"/> する</div> <div><input checked="" type="radio"/> しない</div>

+ 追加

削除

コピー

並順更新

2. [変更]をクリック

変更

機能設定

設定項目

アプリ部品ID	A008
アプリ部品種別	入力データ設定
アプリ部品名	<div>必須</div> <div>確定セット</div> <div>1.部品名を修正</div>
データベース	2 ノウハウ管理
データ操作	<div>必須</div> <div><input checked="" type="radio"/> 新規データを扱う</div> <div><input type="radio"/> 更新データを扱う</div>
メモ	

■

アプリ部品

☐

A001 データー一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☐

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☐

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☐

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☐

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

☐

A007 入力データ設定  
仮保存セット

☐

A008 入力データ設定  
入力データ設定



鈴木さん

「ステータスに、確定を設定して、忘れずに部品名もわかりやすく修正して～ できた～ イット builder くんもワタシも賢い子！」

加藤先輩

「んん、そうだね。」(はぁ～ お調子者だな～)





鈴木さん

「入力データ登録部品も追加しちゃいますね。」

### <入力データ登録部品>

機能設定 表示項目

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

			項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行) 編集

## アプリ部品追加

画面部品

データ入力画面 入力データ確認画面 検索条件入力画面 データー覧表示画面

データ詳細表示画面 メッセージ表示画面 ファイルアップロード画面

処理実行部品

条件分岐 メール配信 検索条件追加 検索条件クリア

入力データ設定 入力データクリア **入力データ登録** 入力データ削除

メッセージ設定 転送 外部API実行 バッチアプリ実行

帳票生成

コメント

コメント

キャンセル

クリック

2. [変更]をクリック

機能設定	
アプリ部品ID	A009
アプリ部品種別	入力データ登録
アプリ部品名	必須 ステータス登録
データベース	2 ノウハウ管理
メモ	

1. 部品名を修正

アプリ部品	
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">入力データ登録</a>



鈴木さん

「部品名をわかりやすくして、変更ボタン クリック！  
できました～」

加藤先輩

「部品の追加は完了したから、フローの設定をしていこう。」



### 3.5 アプリの修正(フロー) 新規登録

加藤先輩

「まずは、全体フローを確認しよう」



鈴木さん

「はい、もう覚えました！」



1. [フロー]をクリック

全体フロー表示

2. [全体フロー表示]をクリック

アプリ部品	
<input type="checkbox"/>	Webアプリ起動
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

次のアプリ部品

加藤先輩

「こんなふうに修正すれば、いいと思うよ！」



鈴木さん

「全体フロー、アプリの動きが俯瞰できて、いいですね。イット builder くんって、気がきくわね。」



## アプリ全体フロー

※遷移先に設定されていないアプリ部品を赤色で表示しています。

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	●
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	●
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	●

確定 にボタン名変更

次へ ボタン:(一時保存)

戻る ボタン:(ボタン)

登録 ボタン:(データ登録)

仮保存ボタン追加

戻る ボタン:(ボタン)

更新 ボタン:(ボタン)

削除 ボタン:(削除)

戻る ボタン:(ボタン)

次へ ボタン:(一時保存)

戻る ボタン:(ボタン)

登録 ボタン:(データ登録)

正常終了した場合

正常終了した場合

正常終了した場合

## <ボタン名の変更>



鈴木さん

「登録から確定に、ボタン名の変更やりま〜す。」

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

全体フロー表示 変更

アプリ部品

- Webアプリ起動
- A001 データー一覧表示画面  
データ一覧表示画面
- A002 データ入力画面  
新規データ入力画面
- A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面**
- A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面
- A005 データ更新画面  
データ更新画面
- A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面
- A007 入力データ設定  
仮保存セット
- A008 入力データ設定  
確定セット
- A009 入力データ登録  
ステータス登録

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

戻る	(ボタン:ボタン)	編集
登録	(ボタン:データ登録)	<b>編集</b>

次のアプリ部品

- A002 新規データ入力画面 ×
- A001 データー一覧表示画面 ×

ボタン 次へ 追加

加藤先輩

「そこは、そのままじゃ〜、、、」



鈴木さん

「もう、ボタン名ぐらい変更できますから、見ててください!」



### イベント設定

イベント名	必須	確定
イベント種別	必須	データ登録
ダイアログの表示	必須	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> 確認ダイアログ <input type="radio"/> アラートダイアログ

3.確定に修正

4.[設定]をクリック

設定 キャンセル

## <ボタンの追加>



鈴木さん

「続いて、ボタンの追加、次のアプリ部品の設定やりますね。」

全体フロー表示 変更

アプリ部品

- Webアプリ起動
- A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面
- A002 データ入力画面  
新規データ入力画面
- A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面**
- A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

		次のアプリ部品
戻る	(ボタン:ボタン)	A002 新規データ入力画面
確定	(ボタン:データ登録)	A001 データ一覧表示画面

ボタン 仮保存 追加

1. ボタン名入力

2. [追加]をクリック

## <次のアプリ部品の設定>

全体フロー表示 変更

2. [変更]をクリック

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

		次のアプリ部品
戻る	(ボタン:ボタン)	A002 新規データ入力画面
確定	(ボタン:データ登録)	A008 確定セット
仮保存	(ボタン:ボタン)	A007 仮保存セット

ボタン 仮保存 追加

1. 次のアプリ部品を変更



鈴木さん

「できました！」

鈴木さん



「加藤先輩、顔色が悪いですよ？」

加藤先輩

「大丈夫、動作確認してみよう！」



## アプリ全体フロー

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(データ登録)	● A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	● A007 仮保存セット
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	● A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	● A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	● A001 データ一覧表示画面

### 3.6 動作確認 うまく動かない！



鈴木さん

「じゃ～動かしますね。稼働にして、、、  
仮保存から、やってみます。」

タイトル	テスト仮保存
ノウハウ内容	仮保存です。

戻る確定仮保存

1 件中 1 から 1 まで表示

先頭 前 1 次 最終

ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存	仮保存です。		仮保存

先頭 前 1 次 最終

ページ:  ジャンプ

新規登録



鈴木さん

「仮保存の動作は、OK で～す。」







鈴木さん

「確定も、やってみます。」

タイトル	テスト確定
ノウハウ内容	確定ですよ！

戻る確定仮保存

3 件中 1 から 3 まで表示

先頭前1次最終ページ:ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存	仮保存です。		仮保存

先頭前1次最終ページ:ジャンプ

新規登録



鈴木さん

「これ、なんなん？ なんなん？ なんなん？

2つデータが増えとるし、どういことなん??」

加藤先輩

「落ち着いて！

イット builder は、鈴木さんの設定とおりに動いてるよ」

鈴木さん

「イット builder くん、変な設定なんかしてないもん。」



加藤先輩

「全体フローで、説明するよ。」

仮保存の場合は、赤枠の①、②、③の順で動くよね？」



A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(データ登録)	> A008 確定セット
	① 仮保存 ボタン:(ボタン)	> A007 仮保存セット

A007 入力データ設定 仮保存セット ②	正常終了した場合	> A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	> A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録 ③	正常終了した場合	> A001 データ一覧表示画面

加藤先輩

「確定の場合は、青枠の①、②、③の順で動くよね？」



A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A002 新規データ入力画面
	① 確定 ボタン:(データ登録)	> A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	> A007 仮保存セット

A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	> A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット ②	正常終了した場合	> A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録 ③	正常終了した場合	> A001 データ一覧表示画面

加藤先輩

「仮保存と確定で違いがあるんだ。それが、理由だよ。」

鈴木さん

「どっちも、一緒にしか見えません、、、」



加藤先輩

「よ〜く見て。」



鈴木さん

「あ〜見つけた！

確定は（データ登録）だけど、仮保存は（ボタン）になっている！」

A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)
	確定 ボタン:(データ登録)
	仮保存 ボタン:(ボタン)

加藤先輩

「それだよ。

確定ボタンをクリックするとデータ登録が動作して、画面入力したタイトルとノウハウ内容が、NH-00002 でデータ登録される。



その後に、入力データ設定部品で、ステータスに確定、確定日にシステム日付をセットしたから、入力データ登録部品で NH-00003 がデータ登録されたってことなんだよ。

鈴木さんが、設定したとおりに動いて、2 つのデータが登録されたってこと。」

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存	仮保存です。		仮保存



鈴木さん

「ん～ なんとなく、わかったような、わからないような、、  
じゃ～、入力データ設定の確定セットを、更新データを扱うに  
すればいいんですか？」

■	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>

機能設定	設定項目
アプリ部品ID	A008
アプリ部品種別	入力データ設定
アプリ部品名	必須 <input type="text" value="確定セット"/>
データベース	2 ノウハウ管理
データ操作	必須 <input type="radio"/> 新規データを扱う <input checked="" type="radio"/> 更新データを扱う
メモ	<input type="text"/>

加藤先輩

「それじゃ～だめなんだ。

更新データを扱う場合は、どのデータを更新するかをイット  
builder がわかっていないとダメなんだけど、今回は、一覧画面から  
1 件を選択したり、機能部品の検索条件設定を利用して検索してい  
ないから、更新対象データが確定せずに、こんな動きになってしま  
うんだ。」



タイトル	テスト確定2回目
ノウハウ内容	更新データを扱うでの動作確認です。

**!** アプリのフロー設定に誤りがあるため、次の処理が実行できませんでした。  
申し訳ありませんが、管理者までお問い合わせください。



鈴木さん

「じゃ～確定ボタンを、（データ登録）から、（ボタン）に変えればいいってことですね。わかった気がします！」



### 3.7 アプリの再修正(フロー) 新規登録

#### <フロー修正>

### 3.8 動作確認 うまく動いた！



鈴木さん

「もう一度、動作確認してみます。」

タイトル	確定テスト修正後
ノウハウ内容	(データ登録) から (ボタン) に変えたよ！

戻る確定仮保存

4 件中 1 から 4 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00005</a>	確定テスト修正後	(データ登録) から (ボタン) に変えたよ！	2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存	仮保存です。		仮保存

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

新規登録



鈴木さん

「やった～ちゃんと、動いた。早速、田中課長へ報告へ！」

加藤先輩

「まだ早いよ！

データ更新の部品の修正がやってないからね」



鈴木さん

「そうでした。。。」



### 3.9 アプリの修正（部品）並順変更

加藤先輩

「更新の部品修正の前に、部品の並順を変更して、わかりやすくしておこう。」



鈴木さん

「そうですね。こんな感じに新規処理の流れが、順番になるように変更すればいいですか？」

加藤先輩

「そうそう、処理の流れが理解しやすくなるよね。」



#### アプリ全体フロー

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A009 入力データ登録 ステータス登録		
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面

+ 追加   削除   コピー   並順更新	
<input type="checkbox"/>	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>

上方向へドラッグし順番変更

- ・仮保存セット
- ・確定セット
- ・ステータス登録 に対し、実施

+ 追加   削除   コピー   並順更新	
<input type="checkbox"/>	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>

[並順変更]をクリック



鈴木さん

「できました！」





### 3.10 アプリの修正（部品）更新



鈴木さん

「データ更新の流れも、新規みたいに修正すればいいですよね？」

加藤先輩

「そうそう、部品をコピーすると効率がいいよ。」



鈴木さん

「そっか！コピー！コピー！」



The screenshot shows a web application interface for managing parts. At the top, there are buttons for '+ 追加' (Add), '削除' (Delete), 'コピー' (Copy), and '並順更新' (Sort and Update). Below these is a table of parts. The 'A009' item is selected, indicated by a red box and a checkmark. A callout box points to the 'コピー' button with the text '2. [コピー]をクリック' (2. Click [Copy]). Another callout box points to the 'A009' item with the text '1. クリックで選択' (1. Select with click). The right side of the interface shows the details for the selected item, including its name, database, and various settings.

部品ID	部品名	データベース	ストライプテーブルの利用	ハイライトの利用	縦スクロールの利用	テーブル利用定表示の利用	削除機能の利用	検索機能の利用	一括編集機能の利用
A001	データ一覧表示画面	データ一覧表示画面	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A002	データ入力画面	新規データ入力画面	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A003	入力データ確認画面	新規入力データ確認画面	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A007	入力データ設定	仮保存セット	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A008	入力データ設定	確定セット	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A009	入力データ登録	ステータス登録	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A000	更新データ入力画面	更新データ入力画面	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
A006	入力データ確認画面	更新入力データ確認画面	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

鈴木さん



「仮保存セット、確定セットは、コピーして新規データを扱うを更新データを扱うに変更する必要があると思うんですけど、、、ステータス登録は、共通でも使える気がします、、、」

加藤先輩

「さすが、鈴木さん！ いい疑問だね。」

確かに、ステータス登録は、共通でも使えるよ。

このあたりは、趣味の世界で、こうじゃないとダメというのはないけど、更新処理の流れで部品が並んでいる方がわかりやすいと、僕は思うんだ。」



鈴木さん

「わかりました。部品の設定を変更していきます。」



# <仮保存用の入力データ設定部品>

+

追加

🗑️

削除

📄

コピー

↺

並順更新

🔄

変更

■

アプリ部品

☐

A001 データー一覧表示画面

[データー一覧表示画面](#)

☐

A002 データ入力画面

[新規データ入力画面](#)

☐

A003 入力データ確認画面

[新規入力データ確認画面](#)

☐

A007 入力データ設定

[仮保存セット](#)

☐

A008 入力データ設定

[確定セット](#)

☐

A009 入力データ登録

[ステータス登録](#)

☐

A004 データ詳細表示画面

[データ詳細表示画面](#)

☐

A005 データ入力画面

[更新データ入力画面](#)

☐

A006 入力データ確認画面

[更新入力データ確認画面](#)

☒

A010 入力データ設定

[コピー〜仮保存セット](#)

☐

A011 入力データ設定

[コピー〜確定セット](#)

☐

A012 入力データ登録

[コピー〜ステータス登録](#)

機能設定

設定項目

アプリ部品ID

A010

アプリ部品種別

入力データ設定

アプリ部品名

必須

更新 仮保存セット

データベース

2 ノウハウ管理

データ操作

必須

☐ 新規データを扱う
 ☒ 更新データを扱う

メモ

4. [変更]をクリック

2. 部品名称を修正

3. [更新データを扱う]を選択

1. クリックで選択

### <確定用の入力データ設定部品>

4. [変更]をクリック

2. 部品名称を修正

3. [更新データを扱う]を選択

1. クリックで選択

### <確定用の入力データ登録部品>

3. [変更]をクリック

2. 部品名称を修正

1. クリックで選択

鈴木さん



「なんで、入力データ登録部品には、新規とか更新の指定がないんですか？」

加藤先輩

「それは、イット builder は、ひとつのデータベースに対して、新規と更新のデータ編集を並行して実施できないからなんだ。

入力データ登録部品の機能は、新規も更新も関係なく単純に入力データ状態のデータをデータベースに書込む機能だからだよ。」



鈴木さん

「なるほど～」



## <更新データ入力画面の修正>

The screenshot shows the 'Update Data Input Screen' interface. On the left is a list of application components (アプリ部品). On the right is the 'Input Item' (入力項目) configuration panel. Annotations indicate the steps to delete an item:

1. 確定日をチェック (Check the confirmation date) - Points to the checkbox for item D008.
2. [削除]をクリック (Click [Delete]) - Points to the 'Delete' button in the configuration panel.
3. [変更]をクリック (Click [Change]) - Points to the 'Change' button at the top of the configuration panel.

**アプリ部品**

項目ID	項目名	項目設定
A001	データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>	
A002	データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>	
A003	入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>	
A007	入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>	
A008	入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>	
A009	入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>	
A004	データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>	
A005	データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>	

**入力項目**

項目ID	項目名	項目設定
D011	管理番号	必須 自動連番
D001	タイトル	任意 テキスト (1行)
D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行)
D008	確定日	任意 日付

This screenshot shows the same interface after the deletion of item D008. The 'Delete' button is now disabled, and item D008 is no longer present in the 'Input Item' list.

**アプリ部品**

項目ID	項目名	項目設定
A001	データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>	
A002	データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>	
A003	入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>	
A007	入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>	
A008	入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>	
A009	入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>	
A004	データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>	
A005	データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>	

**入力項目**

項目ID	項目名	項目設定
D011	管理番号	必須 自動連番
D001	タイトル	任意 テキスト (1行)
D010	ノウハウ内容	任意 テキスト (複数行)



鈴木さん

「項目削除は、カンタンです！」





鈴木さん

「確認画面も同じ手順で、やっちゃいますね。」



+

追加

削除

コピー

並順更新

■

アプリ部品

☐

A001 データ一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☐

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☐

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☐

A007 入力データ設定  
仮保存セット

☐

A008 入力データ設定  
確定セット

☐

A009 入力データ登録  
ステータス登録

☐

A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☐

A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐

A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

変更

機能設定

表示項目

追加

削除

☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)	<div>編集</div>
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)	<div>編集</div>

加藤先輩



「あっ、データ詳細表示画面に、ステータスを追加して、更新画面、更新確認画面から確定日を削除しなくちゃ！」

鈴木さん 「がってんです！」



### <データ詳細表示画面の修正>

＋ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

機能設定 表示項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更

1.[表示項目]をクリック

2.[追加]をクリック

項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/> D011	管理番号	自動連番
<input type="checkbox"/> D001	タイトル	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/> D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)
<input type="checkbox"/> D008	確定日	日付

### データ項目選択

<input checked="" type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D008	確定日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D012	ステータス	択一選択

1.[ステータス]をチェック

設定 キャンセル

＋ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

機能設定 表示項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

2.[変更]をクリック

項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/> D011	管理番号	自動連番
<input type="checkbox"/> D001	タイトル	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/> D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)
<input type="checkbox"/> D008	確定日	日付
<input type="checkbox"/> D012	ステータス	択一選択

### 3.11 アプリの修正（フロー）更新

加藤先輩

「部品をコピーすると、フロー設定もコピーされるから、次のアプリ部品の指定の修正要否をよく確認してね。」



鈴木さん

「は〜い、こんな感じにします。」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データー一覧表示画面
A001 データー一覧表示画面 データー一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データー一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データー一覧表示画面
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データー一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データー一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	● A001 データー一覧表示画面
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	● A009 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	● A009 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データー一覧表示画面

確定 にボタン名変更  
(データ登録)を(ボタン)に変更

仮保存ボタン

追加

修正必要

修正不要



鈴木さん

「できた～」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	● A011 更新 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	● A010 更新 仮保存セット
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	● A012 更新 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	● A012 更新 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面



### 3.12 動作確認 あれ、これじゃ～ダメじゃん

加藤先輩

「どんな動作確認をするつもり？」



鈴木さん

「今回も、確定と仮保存の2パターンやりますけど、、、？」

それじゃ～ダメってことですか？」

加藤先輩

「パターンとしては、仮保存を確定に、確定を仮保存に、確定を確定に、仮保存を仮保存の4パターンあるからね。



ステータスが変わる2パターンの実施はマストだね。」



鈴木さん

「はい、ステータス変更する2パターンやってみます！」

<仮保存→確定変更パターン>

管理番号	NH-00001
タイトル	テスト仮保存→確定
ノウハウ内容	仮保存です。確定に更新です。

戻る確定仮保存

4 件中 1 から 4 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後	(データ登録) から (ボタン) に変えたよ!	2022/02/15	確定
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ!		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ



鈴木さん

「バッチ、グー！」

修正箇所が赤くなる、イット builder くんステキ！」

<確定→仮保存変更パターン>

管理番号	NH-00004
タイトル	確定テスト修正後→仮保存に更新
ノウハウ内容	仮保存に更新だよ。

戻る 確定 仮保存

4 件中 1 から 4 まで表示

先頭	前	1	次	最終	ページ:	ジャンプ
----	---	---	---	----	------	------

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。	2022/02/15	仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ: ジャンプ



鈴木さん

「バッチ、グー、、、じゃないじゃん！  
仮保存なのに、確定日が設定されてるよ〜！」

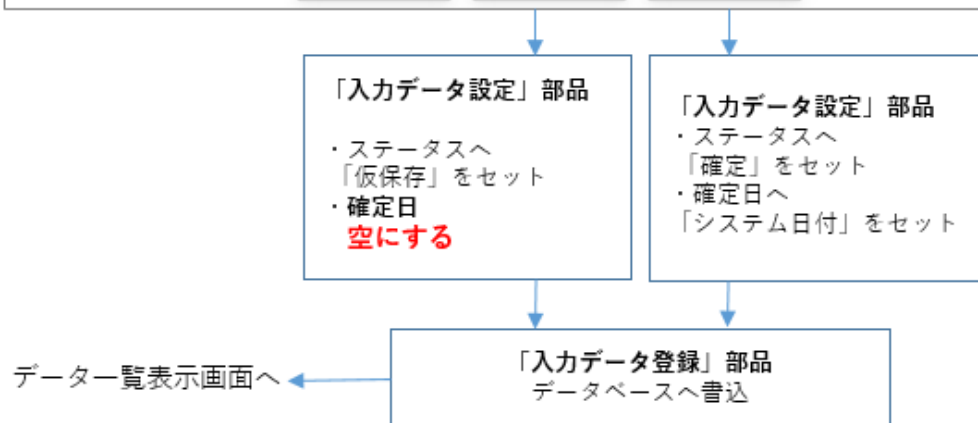
加藤先輩

「動作確認した意味あったね！  
**赤字**の設定が不足していたってことだね！」



タイトル	〇〇に△△を適用する際の注意事項
ノウハウ内容	△△する前に、□□を事前に設定しておくこと。 □□は、利用の1週間前から予約受付しているので、スケジュールに注意！

戻る 仮保存 確定



### 3.13 アプリの再修正（部品）更新



鈴木さん

「はい！修正します。」

機能設定 設定項目

1.[設定項目]をクリック

2.[追加]をクリック

項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	項目1	
<input type="checkbox"/>	D01	

任意 択一選択 編集

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	自動連番
<input type="checkbox"/>	D001		テキスト（1行）
<input type="checkbox"/>	D010	アップロード内容	テキスト（複数行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D008	確定日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D012	ステータス	

1.チェック

2.[設定]をクリック

設定 キャンセル

+ 追加
削除
コピー
並順更新

変更

**アプリ部品**

<input type="checkbox"/>	A001 データー一覧表示画面 <a href="#">データー一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A010 入力データ設定 <a href="#">更新 仮保存セット</a>

機能設定    設定項目

追加
削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D012	ステータス	<div style="display: flex; gap: 10px;"> <span>任意</span> <span>択一選択</span> </div> <div style="text-align: right;">編集</div>
<input type="checkbox"/>	D008	確定日	<div style="display: flex; gap: 10px;"> <span>任意</span> <span>日付</span> </div> <div style="text-align: right;">編集</div>

[編集]をクリック



鈴木さん

「空を設定するには??」

加藤先輩

「固定値にして、テキストボックスに何も指定しなければいいんだよ。」



項目設定

設定

項目ID	D008		
項目種別	日付		
項目名	確定日		
値	<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">固定値</div> <div style="margin-left: 10px;">1.[固定値]を選択</div>		
	<div style="border: 2px solid red; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="margin-left: 10px;">2.何も入力しない!</div>		
入力チェック	必須チェック <span style="background-color: orange; color: white; padding: 2px;">必須</span> <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない		
	入力可能書式    YYYY/MM/DD		
	エラーメッセージ <input checked="" type="checkbox"/> 標準のエラーメッセージを利用する		

3.[設定]をクリック

+

追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

設定項目

[変更]をクリック

アプリ部品

☐ A001 データー一覧表示画面  
データ一覧表示画面

☐ A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

☐ A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

☐ A007 入力データ設定  
仮保存セット

☐ A008 入力データ設定  
確定セット

☐ A009 入力データ登録  
ステータス登録

☐ A004 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面

☐ A005 データ入力画面  
更新データ入力画面

☐ A006 入力データ確認画面  
更新入力データ確認画面

☐ A010 入力データ設定  
更新 仮保存セット

追加

削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D012	ステータス	任意 択一選択
<input type="checkbox"/>	D008	確定日	任意 日付

編集

編集



鈴木さん

「空を設定するには、固定値で何も設定しない  
覚えました！」

### 3.14 動作確認 やっとできた～



鈴木さん

「もう一度、やってみます！」

<確定→仮保存変更パターン>

管理番号	NH-00004
タイトル	確定テスト修正後→仮保存に更新
ノウハウ内容	仮保存に更新だよ。

戻る確定仮保存

4 件中 1 から 4 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。		仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ



鈴木さん

「今度こそ、バッチグー！確定日がクリアされました！」

加藤先輩

「バッチグーって、久しぶりに聞いたな～」(鈴木さん何歳?)

鈴木さん

「田中課長のところ、行ってきま～す。」



## 4 修正指示（確定したノウハウは削除も更新もできちゃダメ）

### 4.1 修正指示

鈴木さん

「田中課長、ノウハウ管理アプリの修正できました！」

田中課長

「ありがとう、確認するわね。」

「修正は、バッチグーね。ありがとう。」

さっき言えばよかったけど、確定したノウハウは削除も更新もできないようにして。」

鈴木さん

「あっ、そうですね。修正します。」（課長もバッチグーって言った!）



### 4.2 作戦会議



鈴木さん

「データ詳細表示画面の削除ボタンでデータ削除できるから、ステータスによって更新ボタンと削除ボタンを表示したり、しなかったり制御できればいいってことですよね？」

データ詳細表示画面

イトbuilder

管理番号	NH-00004
タイトル	確定テスト修正後→仮保存に更新
ノウハウ内容	仮保存に更新だよ。
確定日	
ステータス	仮保存

戻る 更新 削除

加藤先輩



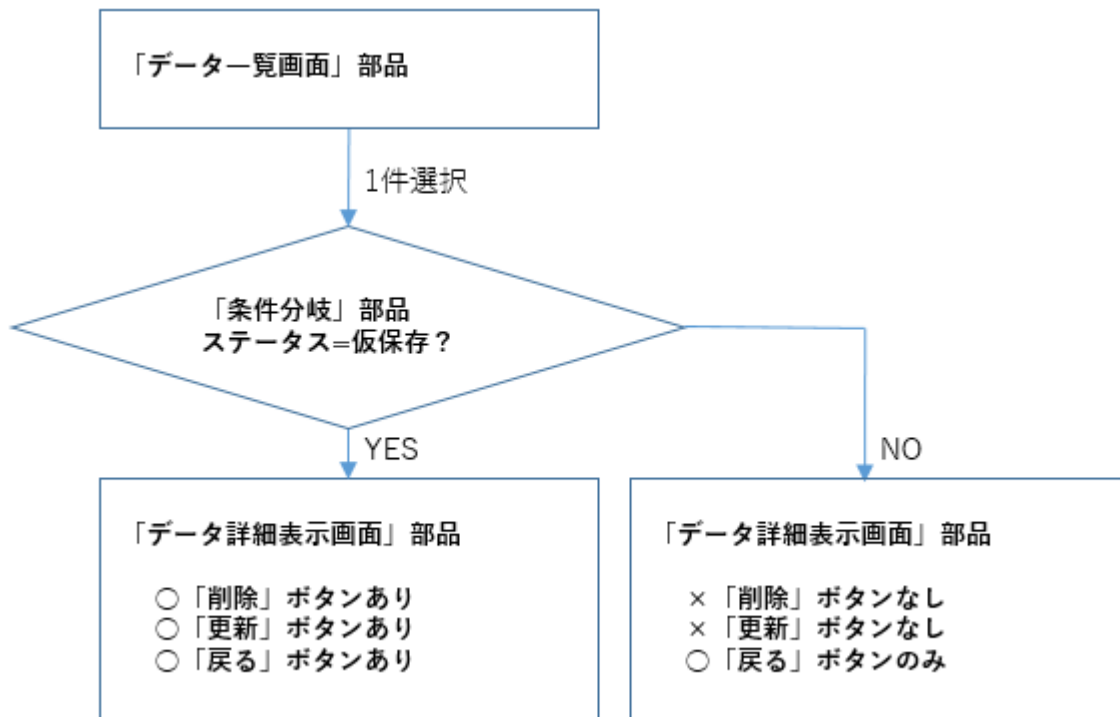
「そうだね。」

鈴木さん

「でも、どうすればいいかわかんないですよ。」

加藤先輩

「こんな感じに、詳細画面を二つ用意して、ステータスで分岐させれば、うまくいくよ！」



鈴木さん

「あ、そうですね。これ、採用してあげます。」



### 4.3 アプリの修正(部品) 分岐追加



鈴木さん

「なんか自力でできそうな気がします。加藤先輩は、黙って見ておれ！」

加藤先輩

「えっ！」 (見ておれって、、、)



<条件分岐の追加>



鈴木さん

「条件分岐部品を追加して、、、」

+

追加

アプリ部品

A001 データー一覧表示画面  
データー一覧表示画面

A002 データ入力画面  
新規データ入力画面

A003 入力データ確認画面  
新規入力データ確認画面

追加

削除

検索条件入力画面

データー一覧表示画面

検索条件追加

検索条件クリア

入力データ設定

入力データ登録

メッセージ設定

外部API実行

帳票生成

バッチアプリ実行

コメント

キャンセル

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

データー一覧表示画面

アプリ部品追加

画面部品

データ入力画面

入力データ確認画面

検索条件入力画面

データー一覧表示画面

データ詳細表示画面

メッセージ表示画面

ファイルアップロード画面

処理実行部品

条件分岐

検索条件追加

検索条件クリア

入力データ設定

入力データ登録

入力データ削除

メッセージ設定

外部API実行

バッチアプリ実行

帳票生成

コメント

キャンセル

機能設定 **分岐条件**

1. クリック

2. [追加]をクリック

<input type="checkbox"/>	優先順	分岐条件名	条件設定
<input type="checkbox"/>	1	上記以外の場合	

---

☐ A012 入力データ登録  
更新 ステータス登録

☐ A013 条件分岐  
条件分岐



鈴木さん

「きっと、これでいいはず！」

### 条件設定

条件名 **必須** 仮保存？

1. [条件名] を入力  
フローに表示される

条件設定 **必須**

☐ 条件

---

条件追加

対象 **必須** 入力データ

項目 2 ノウハウ管理 D012 ステータス

条件 **必須** と等しい「=」

値 **必須** 固定値 仮保存

2. [ステータス]が  
仮保存と等しいか？  
を条件として設定

3. クリック

## 条件設定

条件名	必須	仮保存？				
条件設定	必須	<div>追加 削除</div>				
		<table><tr><td><input type="checkbox"/></td><td>条件</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/></td><td>入力データ「2:ノウハウ管理」の「D012:ステータス」が固定値「仮保存」と等しい「=」</td><td>編集</td></tr></table>	<input type="checkbox"/>	条件		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	条件					
<input type="checkbox"/>	入力データ「2:ノウハウ管理」の「D012:ステータス」が固定値「仮保存」と等しい「=」	編集				

クリック

設定 キャンセル

変更

機能設定 分岐条件

クリック

追加 削除

<input type="checkbox"/>	優先順	分岐条件名	条件設定
<input type="checkbox"/>	1	仮保存？	編集
	2	上記以外の場合	

<データ詳細表示画面のコピー>



鈴木さん

「コピー！コピー！」

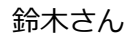
Buttons: + 追加, 削除, **コピー**, 並順更新, 変更

<input type="checkbox"/>	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A000 更新データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>

追

2. [コピー]をクリック

1. 選択



「削除機能を利用しないへの変更を忘れずに！」

変更
表示

機能設定
3. クリック

アプリ部品ID	A014		
アプリ部品種別	データ詳細表示画面		
アプリ部品名	必須	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">データ詳細表示画面(確定)</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;"> <input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更を許可する         </div>	
データベース	2 ノウハウ管理		
データ流用機能	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない	
削除機能の利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> <input checked="" type="radio"/> 利用しない         </div>	
関連データの利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない	
帳票出力機能の利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない	
メモ	<div style="border: 1px solid #ccc; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>		

1. 名前の変更

2. 利用しない  
に変更

## <部品の並順変更>



鈴木さん

「条件分岐を、もともとの詳細画面の上にして移動しておこうと。」

+ 追加
削除
コピー
並順更新
変更

■	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A013 条件分岐 <a href="#">条件分岐</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A010 入力データ設定 <a href="#">更新 仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A011 入力データ設定 <a href="#">更新 確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A012 入力データ登録 <a href="#">更新 ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A014 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面(確...</a>

アプリ部品
2. クリック

アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面(確定)
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	2 ノウハウ管理
データ流用機能	必須 <input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
削除機能の利用	必須 <input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
関連データの利用	必須 <input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	必須 <input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
メモ	<div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>

1. ドラッグで移動

#### 4.4 アプリの修正(フロー) 分岐追加



鈴木さん

「フロー設定は、まず全体フローを確認して、修正内容を考えるのだ。

一覧画面の項目リンクから、条件分岐に行って、条件分岐でステータスで分岐させて、詳細画面の更新ボタンを削除すれば OK のはず！」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	● A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A013 条件分岐 条件分岐	仮保存?	●
	上記以外の場合	●
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A011 更新 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A010 更新 仮保存セット
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A012 更新 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	＞ A012 更新 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A014 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面

削除する



鈴木さん

「画面のボタン削除はやったことなかったけど、この×ボタンをクリックするだけなのね。」

The screenshot shows a software interface for managing application components. On the left is a sidebar titled 'アプリ部品' (Application Components) with a list of components: 'Webアプリ起動', 'A001 データ一覧表示画面', 'A002 データ入力画面', 'A003 入力データ確認画面', and 'A007 入力データ設定'. The main area has a top bar with '全体フロー表示' and '変更' (Change) buttons. Below this is a section titled 'A014 データ詳細表示画面' with a sub-header 'データ詳細表示画面(確定)'. It contains a table of components with columns for 'イベント' (Event), '並び順の変更をHTMLに自動反映する' (Automatically reflect the order change in HTML), and '次のアプリ部品' (Next Application Component). The table has two rows: '戻る' (Back) and '更新' (Update). The '更新' button is highlighted with a red box and a callout '1. クリック'. The '変更' button is also highlighted with a red box and a callout '2. クリック'.

イベント	並び順の変更をHTMLに自動反映する	次のアプリ部品
戻る (ボタン:ボタン)	<input checked="" type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 ×
更新 (ボタン:ボタン)	<input checked="" type="checkbox"/>	A005 更新データ入力画面 ×





鈴木さん

「できた！できた！」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		> A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン: [ボタン]	> A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク: [項目リンク]	● A013 条件分岐
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン: [ボタン]	> A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン: [一時保存]	> A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン: [ボタン]	> A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン: [ボタン]	> A008 確定セット
	仮保存 ボタン: [ボタン]	> A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	> A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	> A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	> A001 データ一覧表示画面
A013 条件分岐 条件分岐	仮保存？	● A004 データ詳細表示画面
	上記以外の場合	● A014 データ詳細表示画面(確定)
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン: [ボタン]	> A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン: [ボタン]	> A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン: [削除]	> A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン: [ボタン]	> A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン: [一時保存]	> A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン: [ボタン]	> A005 更新データ入力画面
	確定 ボタン: [ボタン]	> A011 更新 確定セット
	仮保存 ボタン: [ボタン]	> A010 更新 仮保存セット
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	> A012 更新 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	> A012 更新 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	> A001 データ一覧表示画面
A014 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	戻る ボタン: [ボタン]	> A001 データ一覧表示画面

#### 4.5 動作確認 あれ？ダメじゃん！



鈴木さん

「さっそく、動かしてみよう！

仮保存のデータを選択すれば、削除も更新もできる画面が表示されるはずでーす。」

4 件中 1 から 4 まで表示

先頭

前

1

次

最終

ページ:

ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。		仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭

前

1

次

最終

ページ:

ジャンプ

新規登録

管理番号	NH-00004
タイトル	確定テスト修正後→仮保存に更新
ノウハウ内容	仮保存に更新だよ。
確定日	
ステータス	仮保存

戻る



鈴木さん

「なんじゃ！こりゃ～

なんで、戻るボタンだけの画面になってんの？

イット builder くん、大丈夫？」

加藤先輩

「イット builder は、設定とおりに動いてるよ！

なんで、こうなかったか、説明するね。

条件分岐部品に設定した分岐条件は、これだね。

入力データを指定しているけど、入力データが不定なのが原因なんだ。」



**条件設定**

条件名	必須	仮保存？	
条件設定	必須	<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>	
		<input type="checkbox"/> 条件	

条件追加

対象	必須	入力データ	
		項目	2 ノウハウ管理
			D012 ステータス
条件	必須	と等しい「=」	
値	必須	固定値	
		仮保存	



鈴木さん

「入力データが不定って、どういうことですか？」

加藤先輩

「条件分岐部品で、入力データを条件に設定するには、データ入力画面、入力データ設定、データ詳細表示画面のいずれかの部品を利用している必要があるんだ。」



鈴木さん

「ん？その3つの部品のどれかを利用してはじめて、どのデータを対象にするのか、イット builder くんが理解するってことですか？」

加藤先輩

「そのとおりだよ！

一覧から1件を選択操作すれば、イット builder がどのデータかを理解できそうな気がするんだけど、選択操作だけではダメなんだ。」



鈴木さん

「じゃ～、今回は、入力データ設定部品を追加すればいいんですね！」

## 4.6 アプリの再修正(部品) 入力データ設定追加

### <入力データ設定の追加>



鈴木さん

「入力データ設定部品を追加して、、、」

The screenshot shows the application interface. At the top left, there is a red button with a plus sign and the text '追加' (Add). A callout bubble points to this button with the text '[追加]をクリック' (Click [Add]). Below this, there is a table with columns 'アプリ部品ID', 'アプリ部品種別', and 'アプリ部品名'. The first row shows 'A001', 'データ一覧表示画面', and 'データ一覧表示画面'. There is a checkbox labeled '必須' (Required) next to the 'アプリ部品名' field. At the bottom, there is a checkbox labeled 'アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する' (Automatically reflect changes in application component name to HTML).

The screenshot shows the 'アプリ部品追加' (Add Application Component) dialog box. It has three sections: '画面部品' (Screen Component), '処理実行部品' (Processing Execution Component), and 'コメント' (Comment). In the '画面部品' section, there are buttons for 'データ入力画面', '入力データ確認画面', '検索条件入力画面', 'データ一覧表示画面', 'データ詳細表示画面', 'メッセージ表示画面', and 'ファイルアップロード画面'. In the '処理実行部品' section, there are buttons for '条件分岐', 'メール配信', '検索条件追加', '検索条件クリア', '入力データ設定', '入力データ登録', '入力データ削除', 'メッセージ設定', '外部API実行', 'バッチアプリ実行', and '帳票生成'. A callout bubble points to the '入力データ設定' button with the text 'クリック' (Click). At the bottom, there is a 'コメント' (Comment) field and a 'キャンセル' (Cancel) button.

The screenshot shows the 'アプリ部品追加' (Add Application Component) dialog box. It has three sections: 'データベース設定' (Database Setting), '処理実行部品' (Processing Execution Component), and 'コメント' (Comment). In the 'データベース設定' section, there is a dropdown menu with '2 ノウハウ管理' (2 Know-how Management) selected. A callout bubble points to this dropdown with the text '1. ノウハウ管理を選択' (1. Select Know-how Management). Below the dropdown, there is a red button labeled '追加' (Add) and a grey button labeled 'キャンセル' (Cancel). A callout bubble points to the '追加' button with the text '2. クリック' (2. Click).

変更

機能設定

設定項目 2. クリック

アプリ部品ID	A015
アプリ部品種別	入力データ設定
アプリ部品名	必須 入力データ設定
データベース	2 ノウハウ管理
データ操作	必須 <input type="radio"/> 新規データを扱う <input checked="" type="radio"/> 更新データを扱う
メモ	

1. 更新データを選択



鈴木さん

「設定項目は、何も指定しなくていいんですか？」

加藤先輩

「今回は、データ項目に対し、値を設定したりしないから、設定項目には、何も指定しなくて、問題ないよ」



補足

加藤先輩

「補足だけど、よくある間違いについて、説明しておくね。」



「条件分岐の条件設定を、入力データでなくデータベースの値を選んじゃう人が多いんだ。」

条件編集

対象	必須	データベースの値	
		項目	D012 ステータス
		<input checked="" type="radio"/> 全件を対象とする <input type="radio"/> 条件で絞り込む	
条件	必須	と等しい「=」	
値	必須	固定値	
		仮保存	

加藤先輩

「データベースの値で、この設定のように、全件を対象にするだと、イット builder の動きとして、複数件あるデータの任意の 1 件が、仮保存と一致するか？という条件になってしまうから、ダメなんだよ。」



鈴木さん

「条件を絞り込むにすればいいんですか？」

加藤先輩

「そうだね、条件を指定して判断したいデータに絞り込むことができれば、いいんだけど。」

今回の場合だと、一覧から選択したものと一致するという条件にするには、入力データが必要になるから、入力データ設定部品の追加は必要になるよね。」



続く

条件編集

対象 <b>必須</b>	データベースの値 ▼						
	項目 2 ノウハウ管理 ▼	D012 ステータス ▼					
	<input type="radio"/> 全件を対象とする <input checked="" type="radio"/> 条件で絞り込む						
	<div>追加    削除    コピー</div> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>抽出条件</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>「D011:管理番号」が入力データ「2:ノウハウ管理」の「D011:管理番号」と等しい「=」</td> <td>編集</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/>	抽出条件		<input type="checkbox"/>	「D011:管理番号」が入力データ「2:ノウハウ管理」の「D011:管理番号」と等しい「=」
<input type="checkbox"/>	抽出条件						
<input type="checkbox"/>	「D011:管理番号」が入力データ「2:ノウハウ管理」の「D011:管理番号」と等しい「=」	編集					
条件 <b>必須</b>	と等しい「=」 × ▼						
値 <b>必須</b>	固定値 ▼						
	仮保存						

加藤先輩

「ノウハウ管理データベースに登録されているデータで、入力データの管理番号と一致するデータのステータスが、仮保存と一致するか？」



設定が面倒だし、後から見たときに理解しにくいから、鈴木さんの設定の方がいいと思うよ。」



<部品の並順変更>



鈴木さん

「処理順に合わせて、入力データ設定を条件分岐の上に移動しておきました！」

<input type="checkbox"/>	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	 A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	 A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	 A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	 A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	 A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	 A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	 A015 入力データ設定 <a href="#">入力データ設定</a>
<input type="checkbox"/>	 A013 条件分岐 <a href="#">条件分岐</a>
<input type="checkbox"/>	 A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	 A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	 A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	 A010 入力データ設定 <a href="#">更新 仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	 A011 入力データ設定 <a href="#">更新 確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	 A012 入力データ登録 <a href="#">更新 ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	 A014 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面(確...</a>

## 4.7 アプリの再修正(フロー) 入力データ設定追加



鈴木さん

「フローを、修正します。

一覧画面の項目リンクから、入力データ設定→条件分岐へ行くようにすれば、バッチグーになります。」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データー一覧表示画面
A001 データー一覧表示画面 データー一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	● A013 条件分岐
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データー一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データー一覧表示画面
A015 入力データ設定 入力データ設定	正常終了した場合	●
A013 条件分岐 条件分岐	仮保存?	＞ A004 データ詳細表示画面
	上記以外の場合	＞ A014 データ詳細表示画面(確定)
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データー一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データー一覧表示画面



鈴木さん

「できた！できた！」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	● A015 入力データ設定
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A015 入力データ設定 入力データ設定	正常終了した場合	● A013 条件分岐
A013 条件分岐 条件分岐	仮保存？	＞ A004 データ詳細表示画面
	上記以外の場合	＞ A014 データ詳細表示画面(確定)
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面

#### 4.8 動作確認 できた～



鈴木さん

「やったー！バッチグー！

仮保存は、更新、削除ボタンありで、確定は、戻るボタンだけになって  
る～

ステータスにより、詳細表示画面がちゃんと切り替えできました。」

4件中 1 から 4 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。		仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

新規登録

---

管理番号	NH-00004
タイトル	確定テスト修正後→仮保存に更新
ノウハウ内容	仮保存に更新だよ。
確定日	
ステータス	仮保存

戻る 更新 削除

---

管理番号	NH-00001
タイトル	テスト仮保存→確定
ノウハウ内容	仮保存です。確定に更新です。
確定日	2022/02/15
ステータス	確定

戻る

## 5 修正指示（確定通知メールが飛ぶと便利よね）

### 5.1 修正指示

鈴木さん

「田中課長、ノウハウ管理アプリの修正できました！」



田中課長

「ありがとう、確認するわね。」

「ノウハウ確定後に削除できなくなってるわ。ありがとう。」

さっき、言い忘れてたんだけど、ノウハウが確定されたら、関係者へメールで通知されると便利よね？」



鈴木さん

「あっ、通知メールされるといいですね。機能追加します。」

（まとめて言ってよ、も〜）



### 5.2 ひとり作戦会議

鈴木さん

「確定ボタンをクリックした後続の処理に、メール配信部品を追加するだけだから、カンタン！カンタン！」



### 5.3 アプリの修正(部品) メール配信追加

<メール配信部品の追加>

A screenshot of a web application interface for modifying components. On the left, there is a list of components under the heading 'アプリ部品'. The first component, 'A001 データー一覧表示画面', is highlighted in yellow. A red box with a plus sign and the word '追加' (Add) is next to it. A callout bubble points to this button with the text '[追加]をクリック' (Click [Add]). Below the list, there is a form for the selected component. The form has three fields: 'アプリ部品ID' (A001), 'アプリ部品種別' (データー一覧表示画面), and 'アプリ部品名' (データー一覧表示画面). The 'アプリ部品名' field has a red '必須' (Required) label. Below the name field, there is a checkbox labeled 'アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する' (Automatically reflect changes in application component name in HTML), which is checked. The title of the form is '一覧表示項目' (List Display Item).

アプリ部品	
<input checked="" type="checkbox"/>	A001 データー一覧表示画面 データー一覧表示画面
<input type="checkbox"/>	A002 データー入力画面 新規データー入力画面
<input type="checkbox"/>	A003 入力データー確認画面 新規入力データー確認画面

一覧表示項目	
アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データー一覧表示画面
アプリ部品名	データー一覧表示画面
<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する	

### アプリ部品追加

画面部品

データ入力画面    入力データ確認画面    検索条件入力画面    データ一覧表示画面

データ詳細表示画面    メッセージ表示画面    ファイルアップロード画面

処理実行部品

条件分岐    **メール配信**    検索条件追加    検索条件クリア

入力データ設定    入力データクリア    入力データ登録    入力データ削除

メッセージ設定    転送    外部API実行    バッチアプリ実行

帳票生成

クリック



鈴木さん

「メール本文に、アプリ URL があれば、ノウハウが確認できるよね、コピペしておこう！」

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

! アプリ部品の追加が完了しました。

全般    **アプリ部品**    フロー    デザイン

+ 追加    削除    コピー    並順更新    変更

	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A015 入力データ設定 <a href="#">入力データ設定</a>
<input type="checkbox"/>	A013 条件分岐 <a href="#">条件分岐</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A010 入力データ設定 <a href="#">更新 仮保存セット</a>

機能設定    **配信先**

アプリ部品ID    A016  
 アプリ部品種別    メール配信  
 アプリ部品名 **必須**    ノウハウ確定メール  
 差出人アドレス **必須**    info @ cti.it-builder.jp  
 差出人名  
 返信アドレス  
 件名 **必須**    ノウハウ公開通知  
 本文 **必須**

○○部のみさま  
 ノウハウ管理アプリに、ノウハウが登録されました。  
 内容を確認し、業務改善にお役立てください。  
 内容の確認は、こちらから  
<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

置換タグの挿入

2. アプリ実行 URL 文字列をドラッグで選択し、コピーする

1. 入力

3. URL 貼り付け



鈴木さん

「次は、メールの配信先の指定だ。とりあえず、テストだから、私のメアドを指定して、実際に使う時に、部のメーリングリストのアドレスに変更すれば、いいよね。」

変更

機能設定

配信先

1.クリック

3.クリック

配信先

☐ 画面（処理）で入力されたメールアドレスに配信する

☒ 以下のメールアドレスに配信する

suzuki.minami@toaru.co.jp

2.チェック  
このままでなく  
自分のメールアドレスを入力

☐ データベースのメールアドレスに配信する



鈴木さん

「できた！できた！」

## 5.4 アプリの修正(フロー) メール配信追加



鈴木さん

「全体フローの確認！ こんなふうに、確定から、メール配信につなげばいいです。」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A015 入力データ設定
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	● A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A015 入力データ設定 入力データ設定	正常終了した場合	＞ A013 条件分岐
A013 条件分岐 条件分岐	仮保存？	＞ A004 データ詳細表示画面
	上記以外の場合	＞ A014 データ詳細表示画面(確定)
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	削除 ボタン:(削除)	＞ A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A011 更新 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A010 更新 仮保存セット
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A012 更新 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	● A012 更新 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	＞ A001 データ一覧表示画面
A014 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
A016 メール配信 ノウハウ確定メール	正常終了した場合	●





鈴木さん

「あ〜これじゃダメだ！

入力データ登録部品を通らない設定になってる。

確定通知メールが配信されるのに、データが登録されていないという恐ろしい状態になるとこだった。

入力データ登録部品の後に、単純にメール配信部品をつなげると、仮保存の時にもメール配信されてしまう。

そうだ！



条件分岐部品を追加して、ステータスが確定の時にだけメール配信することにしよう。」

## 5.5 アプリの修正(部品) 分岐追加



「今回追加したい条件分岐部品は、詳細表示画面を分岐させるときと同じ条件だから、コピーすれば OK ね。」

<条件分岐のコピー>

1.クリックで選択

2.[コピー]ボタンをクリック

アプリ部品	機能設定	分岐条件
<input type="checkbox"/> A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>		
<input type="checkbox"/> A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>		
<input type="checkbox"/> A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>		
<input type="checkbox"/> A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>		
<input type="checkbox"/> A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>		
<input type="checkbox"/> A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>		
<input type="checkbox"/> A015 入力データ設定 <a href="#">入力データ設定</a>		
<input checked="" type="checkbox"/> A013 条件分岐 <a href="#">条件分岐</a>		
<input type="checkbox"/> A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>		

アプリ部品ID	アプリ部品名	必須	条件分岐
A013	条件分岐	必須	条件分岐



「部品名だけ、わかりやすく変更しておこう。」

UI Screenshot with annotations:

- 3. クリック**: Points to the **変更** (Change) button in the top toolbar.
- 2. 部品名変更**: Points to the **メール分岐** (Email Branch) text in the **アプリ部品名** (App Component Name) field.
- 1. クリックで選択**: Points to the **A017 条件分岐** (A017 Conditional Branch) item in the list.

**Toolbar:** + 追加, 削除, コピー, 並順更新

**Left Panel (List):**

	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A012 入力データ登録 <a href="#">更新 ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A014 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面(確...</a>
<input type="checkbox"/>	A016 メール配信 <a href="#">ノウハウ確定メール</a>
<input type="checkbox"/>	A017 条件分岐 <a href="#">コピー〜条件分岐</a>

**Right Panel (Form):**

機能設定 | **分岐条件**

アプリ部品ID	A017
アプリ部品種別	条件分岐
アプリ部品名	<b>メール分岐</b>
メモ	



「部品の並順も、メール配信部品の上に、条件分岐を移動しておこう。  
フローの設定をすれば、完了です！」

<input type="checkbox"/>	アプリ部品
<input type="checkbox"/>	A001 データ一覧表示画面 <a href="#">データ一覧表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A002 データ入力画面 <a href="#">新規データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A003 入力データ確認画面 <a href="#">新規入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A007 入力データ設定 <a href="#">仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A008 入力データ設定 <a href="#">確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A009 入力データ登録 <a href="#">ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A015 入力データ設定 <a href="#">入力データ設定</a>
<input type="checkbox"/>	A013 条件分岐 <a href="#">条件分岐</a>
<input type="checkbox"/>	A004 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面</a>
<input type="checkbox"/>	A005 データ入力画面 <a href="#">更新データ入力画面</a>
<input type="checkbox"/>	A006 入力データ確認画面 <a href="#">更新入力データ確認画面</a>
<input type="checkbox"/>	A010 入力データ設定 <a href="#">更新 仮保存セット</a>
<input type="checkbox"/>	A011 入力データ設定 <a href="#">更新 確定セット</a>
<input type="checkbox"/>	A012 入力データ登録 <a href="#">更新 ステータス登録</a>
<input type="checkbox"/>	A014 データ詳細表示画面 <a href="#">データ詳細表示画面(確…</a>
<input type="checkbox"/>	A017 条件分岐 <a href="#">メール分岐</a>
<input type="checkbox"/>	A016 メール配信 <a href="#">ノウハウ確定メール</a>

## 5.6 アプリの修正(フロー) 条件分岐・メール配信追加



「このように、フローの設定をすれば、完了です！」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		➢ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	➢ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	➢ A015 入力データ設定
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	➢ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	➢ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	➢ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	➢ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	➢ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	➢ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	➢ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	● A001 データ一覧表示画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	➢ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	➢ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	➢ A005 更新データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	➢ A011 更新 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	➢ A010 更新 仮保存セット
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	➢ A012 更新 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	➢ A012 更新 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	➢ A001 データ一覧表示画面
A014 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	戻る ボタン:(ボタン)	➢ A001 データ一覧表示画面
A017 条件分岐 メール分岐	仮保存?	● A004 データ詳細表示画面
	上記以外の場合	● A014 データ詳細表示画面(確定)
A016 メール配信 ノウハウ確定メール	正常終了した場合	● A001 データ一覧表示画面

仮保存→一覧へ

確定→メール配信へ



「これで、バッチグーです。」

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A015 入力データ設定
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A003 新規入力データ確認画面
A003 入力データ確認画面 新規入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A008 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A007 仮保存セット
A007 入力データ設定 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A008 入力データ設定 確定セット	正常終了した場合	＞ A009 ステータス登録
A009 入力データ登録 ステータス登録	正常終了した場合	● A017 メール分岐
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A004 データ詳細表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A006 更新入力データ確認画面
A006 入力データ確認画面 更新入力データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A005 更新データ入力画面
	確定 ボタン:(ボタン)	＞ A011 更新 確定セット
	仮保存 ボタン:(ボタン)	＞ A010 更新 仮保存セット
A010 入力データ設定 更新 仮保存セット	正常終了した場合	＞ A012 更新 ステータス登録
A011 入力データ設定 更新 確定セット	正常終了した場合	＞ A012 更新 ステータス登録
A012 入力データ登録 更新 ステータス登録	正常終了した場合	● A017 メール分岐
A014 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
A017 条件分岐 メール分岐	仮保存 ?	● A001 データ一覧表示画面
	上記以外の場合	● A016 ノウハウ確定メール
A016 メール配信 ノウハウ確定メール	正常終了した場合	● A001 データ一覧表示画面

## 5.7 動作確認



「仮保存の場合はメール配信されず、確定の場合だけメール配信されました！  
バッチグー！」

タイトル	新規確定処理
ノウハウ内容	メール送付確認

戻る 確定 仮保存



### ノウハウ公開通知



**info@cti.it-builder.jp**

2022/02/28 (月) 16:29

宛先: suzuki.minami@toaru.co.jp

〇〇部のみなさま

ノウハウ管理アプリに、ノウハウが登録されました。  
内容を確認し、業務改善にお役立てください。

内容の確認は、こちらから

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

## 6 修正提案（確定通知メールから、すぐに確定したノウハウを確認できるといいよね）

### 6.1 修正提案

加藤先輩

「鈴木さん、調子はどう？」



鈴木さん

「ノウハウが確定されたらメールで通知する機能を追加できたんで、田中課長に報告に行こうと思ってたところです。」

加藤先輩

「ちょっと、アプリ見せて、、、」

「メールの本文にアプリの URL が書いてあるのはいいけど、この URL をクリックするとノウハウ一覧が表示されて、どれが今回、確定したノウハウなのかわかんないよね？」



確定したノウハウが表示できるアプリ URL がメール本文にあれば、便利じゃない？」

鈴木さん



「そんなことできるんですね。さすが、イット builder くん！

このままだと、田中課長に修正指示されるパターンでしたね。その機能の追加方法、教えてください。」

### 6.2 作戦会議

加藤先輩

「今のアプリに、部品を追加すると、部品数が多くなってわかりにくくなるから、新規にアプリを作ることにしよう」



鈴木さん

「専用に作ると、確定した以外のノウハウが見れなくなったりしないんですか？」

加藤先輩

「大丈夫だよ」

加藤先輩

「こんな感じで、作ればいいよ。」

メール本文の URL から、新しいアプリを起動して、確定したノウハウを表示させるようにしよう。URL パラメータという機能を使うとやれるんだ。



新しいアプリから、元のアプリを呼び出せば、今、確定したノウハウ以外も見れるよね。」



鈴木さん

「アプリから、別のアプリを呼び出せるんですね。イット builder くん、さすがだわ。」



で、その URL パラメータってなんですか？」



クリック

URL

確定ノウハウ表示アプリ

管理番号	NH-00005
タイトル	新規確定処理
ノウハウ内容	メール送付確認
確定日	2022/02/28
ステータス	確定

[画面を閉じる](#) [ノウハウへ](#)

ノウハウ管理アプリ呼出

5 件中 1 から 5 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  [ジャンプ](#)

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00005</a>	新規確定処理	メール送付確認	2022/02/28	確定
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。		仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ:  [ジャンプ](#)

[新規登録](#)



加藤先輩

「新しいアプリの名前を、kakutei、URL パラメータ名を no にするとしたら、メール本文に



<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei?no=NH-00001>

のように表示されるようにするんだ。

URL に、?no=NH-00001 を付加して実行すると、アプリ内で、no という URL パラメータに管理番号の NH-00001 が格納された状態で動くんだ。この値を使って、検索すれば、確定したノウハウを画面表示できるよ。」



鈴木さん

「なるほど～ 管理番号を URL パラメータで、アプリに教えてあげて動かすイメージなんですね。」

加藤先輩

補足

「わかってるね！鈴木さん そんなイメージだよ！  
URL パラメータについて、補足しておくね。」



?no=NH-00001&kubun=1

このように、&でつなげれば、複数の URL パラメータを指定することもできるよ。

注意事項は、ブラウザによって、全角文字を URL パラメータに指定すると、文字化け（エンコード不正）して、うまく動作しないことがあるんで、半角文字を指定しないとダメ。

こういうのは、?管理番号=課題-0001 ダメな例になるね。

鈴木さん

「メール配信部品を修正します。」

### 6.3 アプリ修正（部品） メール配信修正



鈴木さん

「メール配信部品の本文を修正しま～す。

URL を書き換えて、管理番号の置換タグを挿入すればいいですよ  
ね？」

加藤先輩

「そのとおり！ 鈴木さん バッチグー！」



変更

機能設定 配信先

アプリ部品ID	A016
アプリ部品種別	メール配信
アプリ部品名 必須	ノウハウ確定メール
差出人アドレス 必須	info @ cti.it-builder.jp
差出人名	
返信アドレス	
件名 必須	ノウハウ公開通知
本文 必須	<p>〇〇部のみなさま</p> <p>ノウハウ管理アプリに、ノウハウが登録されました。 内容を確認し、業務改善にお役立てください。</p> <p>内容の確認は、こちらから <a href="https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei?no=">https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei?no=</a></p>

1. アプリ名 know-how を kakutei?no= に書き換える

2. kakutei?no= の =の右側にカーソルがくるようクリック

3. クリック

置換タグの挿入

**置換タグ挿入**

置換データの取得元を選択してください。

☒ 画面（処理）で入力された値 ☐ データベースから取得した値

データ入力画面や入力データ

1.[ノウハウ管理]を選択

2.[管理番号]を選択

3.クリック

以下データ項目のデータに置換します。

2 ノウハウ管理

D011 管理番号

挿入

閉じる

**変更**

2.クリック

**機能設定** **配信先**

**アプリ部品ID** A016

**アプリ部品種別** メール配信

**アプリ部品名** **必須** ノウハウ確定メール

**差出人アドレス** **必須** info @ cti.it-builder.jp

**差出人名**

**返信アドレス**

**件名** **必須** ノウハウ公開通知

**本文** **必須**

〇〇部のみなさま

ノウハウ管理アプリに、ノウハウが登録されました。  
内容を確認し、業務改善にお役立てください。

内容の確認は、こちらから

1.確認

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei?no={INPUT:129,2,D011,ノウハウ管理 管理番号}>

置換タグの挿入

鈴木さん



「メール配信部品の本文の修正完了です。

今回は、フローの修正は不要なので、これで完了です。」

## 6.4 アプリの新規作成（部品）

加藤先輩

「新規のアプリは、こんなイメージになるよ。」

URL パラメータで検索して、その結果を表示するだけ。」



鈴木さん



「たった2つの部品でつくれちゃうんですね。」

やっぱ、イット builder くん すごいわ。」

加藤先輩

「元のアプリを呼び出すために、もう一つ部品を追加する必要があるけどね。」



さっそく作ってみよう。」



クリック

URL 確定ノウハウ表示アプリ  
URLパラメータ(no)を指定して起動



「検索条件設定」部品

管理番号=URLパラメータ (no)



「データ詳細表示画面」部品

管理番号	NH-00005
タイトル	新規確定処理
ノウハウ内容	メール送付確認
確定日	2022/02/28
ステータス	確定
画面を閉じる ノウハウ一覧へ	



鈴木さん

「始めます。

メニューから、アプリの新規作成を選んで、、、」

× 閉じる

- > ダッシュボード
- 📁 アプリ設定
  - > **新規作成**
  - > 一覧表示
- 📁 データベース設定
  - > 新規作成
  - > 一覧表示
- 👤 ユーザーマスター設定
  - > 新規作成
  - > 一覧表示
- > ファイル管理

クリック

📄 アプリ新規作成

☒ Webアプリの新規作成

☐ バッチアプリの新規作成

☐ 既存アプリのコピー

☐ アプリパッケージのインストール

次へ      キャンセル

1. 選択

2. クリック

📄 Webアプリ新規作成

アプリ名	必須	確定ノウハウ表示
URL	必須	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/ <b>kakutei</b> /
画面デザイン	必須	標準PC
インターネットへの公開	必須	<input type="radio"/> 公開 <input checked="" type="radio"/> 非公開
ユーザーマスターの利用	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない

作成      戻る      キャンセル

1. アプリ名指定

2. kakutei を指定

3. クリック

## <検索条件追加部品>

**アプリ設定**  
7 確定ノウハウ表示

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei>

! 部品を追加しアプリを作成してください。

全般 **アプリ部品** フロー デザイン 関連リンク

**+ 追加** 削除 コピー クリック

アプリ部品

**アプリ部品追加**

画面部品

データ入力画面 入力データ確認画面 検索条件入力画面 データ一覧表示画面  
データ詳細表示画面 メッセージ表示画面 ファイルアップロード画面

処理実行部品

条件分岐 メール配信 **検索条件追加** 検索条件クリア  
入力データ設定 入力データクリア 入力データ登録 入力データ削除  
メッセージ設定 転送 外部API実行 バッチアプリ実行  
帳票生成

コメント

コメント

キャンセル

**アプリ部品追加**

データベース設定

**2 ノウハウ管理** ×

1.[ノウハウ管理]を選択

2.クリック

追加 キャンセル

☐ **アプリ部品**

☐ A001 検索条件追加  
☐ 検索条件追加

**機能設定**    検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

1.クリック

☐ 項目ID    項目名   

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D011		自動連番
<input type="checkbox"/>	D001	タイトル	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D010	ノウハウ内容	テキスト (複数行)
<input type="checkbox"/>	D008	確定日	
<input type="checkbox"/>	D012	ステータス	

1.選択

2.クリック

**機能設定**    検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	<input type="button" value="任意"/> <input type="button" value="自動連番"/> <input type="button" value="と等しい「=」"/>

クリック

**項目設定**

2.クリック **設定**

項目ID	D011
項目種別	自動連番
項目名	管理番号
比較方式	と等しい「=」
検索値	URLパラメータ 以下のパラメータの値を設定します。 no
入力チェック	必須チェック <b>必須</b> <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない

1. 管理番号が  
URLパラメータ no  
と等しいという条件を設定

※注意事項 URLパラメータは、大文字・小文字を区別しますので、No、NOを指定すると正しく動きません。

+ 追加 削除 コピー 並順更新 **変更** クリック

機能設定 検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

追加 削除

	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D011	管理番号	任意 自動連番 と等しい「=」

編集



鈴木さん

「検索の設定できました！バッチグー

続いて、データ詳細表示画面を追加しますね。」

加藤先輩

「ちょっと待って！

元のアプリに、設定済の部品だから、アプリをまたがるコピーをやってみたら？」



鈴木さん

「お～、ナイスアドバイス。やってみます。」





鈴木さん

「元のアプリを開いて、確定ノウハウ用のデータ詳細表示画面を選択して、コピーですね。」

機能設定

2. クリック

1. クリックで選択

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	データ一覧表示画面
<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する	
データベース	2 ノウハウ管理
ストライプテーブルの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
縦スクロールの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
テーブル列固定表示の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
1ページ最大表示件数	10 (1件~100件)
削除機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
検索機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
一括編集機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
CSV出力機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
メモ	

アプリ部品コピー

1. クリックで選択

2. 新規アプリを選択

3. クリック

コピー先 ☐ 自アプリ ☒ 他アプリ

コピー先アプリ

☒ コピー完了後、コピー先アプリを表示する

コピー キャンセル



鈴木さん

「便利ですね～。コピーできました。」

部品名を修正するだけで、OK ですね。」

機能設定 表示項目

アプリ部品ID	A002
アプリ部品種類	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面(確定)
データベース	2 ノウハウ管理
データ流用機能	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
削除機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
関連データの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
メモ	

加藤先輩

「アプリから、別のアプリを起動するには、転送部品を利用するんだ。」



アプリ設定

### 7 確定ノウハウ表示

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei>

部品を追加しアプリを作成してください。

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 クリック

アプリ部品
-------

## アプリ部品追加

画面部品

データ入力画面

入力データ確認画面

検索条件入力画面

データ一覧表示画面

データ詳細表示画面

メッセージ表示画面

ファイルアップロード画面

処理実行部品

条件分岐

メール配信

検索条件追加

検索条件クリア

入力データ設定

入力データクリア

入力データ登録

入力データ削除

メッセージ設定

転送

外部API実行

パッチアプリ実行

帳票生成

コメント

コメント

キャンセル

クリック

加藤先輩

「転送先アプリの URL を指定するだけだよ！」



+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

アプリ部品

☐ A001 検索条件追加  
検索条件追加

☐ A002 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面(確...

☐ A003 転送  
転送

アプリ部品ID

アプリ部品種別

アプリ部品名

転送先URL

メモ

転送

必須

必須

必須

2. クリック

1. 起動するアプリの URL を入力

https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how

へ転送する

置換タグの挿入

## 6.5 アプリの新規作成（フロー）



鈴木さん

「フロー設定しま〜す。

まずは、全体フローを確認、確認っと！

こんな風に、フロー設定すればいいですよね？」



### アプリ全体フロー

※遷移先に設定されていないアプリ部品を赤色で表示しています。

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		
A001 検索条件追加 検索条件追加	正常終了した場合	
A002 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	戻る ボタン(ボタン) 「戻る」→「画面を閉じる」ボタンに変更 「ノウハウ一覧へ」ボタン追加	
A003 転送 転送		



鈴木さん

「画面を閉じるの設定だけ、わからないんですけど、、、」

加藤先輩

「じゃ〜説明するね。」



全体フロー表示

変更

アプリ部品

Webアプリ起動

A001 検索条件追加  
検索条件追加

A002 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面(確定)

A003 転送  
転送

A002 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面(確定)

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

戻る (ボタン:ボタン)

編集

次のアプリ部品

選択してください

ボタン

次へ

追加

### イベント設定

イベント名

必須

画面を閉じる

イベント種別

必須

ボタン

ボタン

リンク

ダイアログの表示

必須

画面を閉じる

設定

キャンセル

1. ボタン名修正

2. ボタンを閉じる を指定

3. クリック

全体フロー表示

**変更** クリック

アプリ部品

- Webアプリ起動
- A001 検索条件追加  
検索条件追加
- A002 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面(確定)**
- A003 転送  
転送

A002 データ詳細表示画面  
データ詳細表示画面(確定)

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

画面を閉じる (ボタン:画面を閉じる) 編集

ボタン 次へ 追加

次のアプリ部品

加藤先輩

「ボタンのイベント種類を、画面を閉じるにすると、ボタンクリックで、画面が閉じるようになるよ。」

でも、ブラウザの種類によっては、閉じない場合もあるんだけどね、、、、。」



鈴木さん

「フロー設定完了です。」

## アプリ全体フロー

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		> A001 検索条件追加
A001 検索条件追加 検索条件追加	正常終了した場合	> A002 データ詳細表示画面(確定)
A002 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面(確定)	画面を閉じる ボタン:(画面を閉じる)	
	ノウハウ一覧へ ボタン:(ボタン)	> A003 転送
A003 転送 転送		

## 6.6 動作確認



鈴木さん

「テストしま〜す。

確定操作すると、メールが飛んで、

メール本文の URL をクリックすると、確定したノウハウを一覧画面を介さずに、見れるようになりました。」

タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。

戻る確定仮保存



### ノウハウ公開通知



info@cti.it-builder.jp

2022/02/28 (月) 16:29

宛先: suzuki.minami@toaru.co.jp

〇〇部のみなさま

ノウハウ管理アプリに、ノウハウが登録されました。  
内容を確認し、業務改善にお役立てください。

内容の確認は、こちらから

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/kakutei?no=NH-00006>

リンクをクリック



管理番号	NH-00006
タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。
確定日	2022/03/03
ステータス	確定

画面を閉じるノウハウ一覧へ



鈴木さん

「ノウハウ一覧へのボタンをクリックすると、元のアプリが起動して、ノウハウ一覧が表示されました。バッチグー！」

6 件中 1 から 6 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00006</a>	確定メールで詳細表示	確定メールで詳細表示テストです。	2022/03/03	確定
<a href="#">NH-00005</a>	新規確定処理	メール送付確認	2022/02/28	確定
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。		仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

新規登録



鈴木さん

「修正完了です。バッチグー！」

## 7 最終指示（管理番号のクリア、アプリにメモ、画面デザイン、パッケージ化）

### 7.1 最終指示

鈴木さん

「田中課長、メール通知できるようになりました！  
メール本文の URL をクリックすると、一覧を介さずに、すぐに確定したノウハウが表示できる機能も追加してあります！」



田中課長

「あら、気がきくわね。  
確認するわね。うん、うん、これでいいわ。」

「あと、いくつかお願いがあるの。  
これでアプリが完成だから、テストデータを全部削除して、  
管理番号が 1 から始まるようにしてちょうだい。  
それと、画面デザインをレスポンシブ版に変更してほしいの。  
それが、終わったらパッケージ化して加藤君に渡しておいて。」

鈴木さん

「え？レスポンシブって何ですか？  
それと、確定メールの配信先メールアドレスが、テスト用に私の  
メアドだけを指定してあるんですが、そこはどうすればいいです  
か？」



田中課長

「メアドの件は、実際に使い始めるときに設定変更を忘れないよう  
に、わかるようにしておいて！  
レスポンシブは、加藤君に聞けばわかるから、後はよろしく  
ね。」

鈴木さん

「はい、加藤先輩に確認して、やっておきます。」





## 7.2 データベース設定（データベースを空に）



鈴木さん

「宿題は、5つ。1. データを空にする。2. 管理番号をクリアする。3. アプリにメモする。こんなことできるの？ 4. 画面のデザインを変える。

あと、5. パッケージを作る。」

「まず、データを空にするのは、管理番号項目を追加するときにやったから、同じ操作をやっちゃおう！



できた〜！」 ※2.5 データベース修正の章の「補足」を参照

## 7.3 データベース設定（管理番号のクリア）



鈴木さん

「管理番号のクリアは、データベースの設定変更で、できるはずだから、見てみよう。 あっ！この7を1に、変更すればいいみたい。」

+ 追加		削除		コピー		並順更新		変更													
<input checked="" type="checkbox"/>	データ項目	項目ID	D011																		
<input checked="" type="checkbox"/>	D011 自動連番 管理番号	項目種別	自動連番																		
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト（1行） タイトル	項目名	必須	管理番号																	
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト（複数行） ノウハウ内容	重複	必須	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 可																	
<input type="checkbox"/>	D008 日付 確定日	自動連番桁数 （4桁～10桁）	必須	5																	
<input type="checkbox"/>	D012 択一選択 ステータス	自動連番値	<div>現在値 6</div> <div>次回発行番号 7</div> <div>自動リセット設定 リセットしない</div>																		
連番構成		<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>構成要素</th> <th>内容</th> <th>操作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>固定半角文字列</td> <td>NH-</td> <td>✕</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>自動連番</td> <td>○○○○○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div>固定半角文字列 追加</div>								No	構成要素	内容	操作	1	固定半角文字列	NH-	✕	2	自動連番	○○○○○	
No	構成要素	内容	操作																		
1	固定半角文字列	NH-	✕																		
2	自動連番	○○○○○																			
現在の設定でのサンプル		NH-○○○○○																			



鈴木さん

「変更してみよう。」

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

2. クリック

データ項目	項目ID	項目種別	項目名	重複	自動連番桁数	自動連番値	連番構成	現在の設定でのサンプル												
<input checked="" type="checkbox"/> D011 自動連番 管理番号	D011	自動連番	<input type="text" value="管理番号"/>	<input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 可	<input type="text" value="5"/>	<div>現在値: 6</div> <div>次回発行番号: <input type="text" value="1"/></div> <div>リセットしない <input type="button" value="リセットしない"/></div> <div>自動リセット設定</div>	<table><thead><tr><th>No</th><th>構成要素</th><th>内容</th><th>操作</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td>固定半角文字列</td><td><input type="text" value="NH-"/></td><td><input checked="" type="button" value="×"/></td></tr><tr><td>2</td><td>自動連番</td><td><input type="text" value="00000"/></td><td><input type="button" value="リセット"/></td></tr></tbody></table> <div>固定半角文字列 <input type="button" value="追加"/></div>	No	構成要素	内容	操作	1	固定半角文字列	<input type="text" value="NH-"/>	<input checked="" type="button" value="×"/>	2	自動連番	<input type="text" value="00000"/>	<input type="button" value="リセット"/>	NH-00000
No	構成要素	内容	操作																	
1	固定半角文字列	<input type="text" value="NH-"/>	<input checked="" type="button" value="×"/>																	
2	自動連番	<input type="text" value="00000"/>	<input type="button" value="リセット"/>																	
<input type="checkbox"/> D001 テキスト (1行) タイトル																				
<input type="checkbox"/> D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容																				
<input type="checkbox"/> D008 日付 確定日																				
<input type="checkbox"/> D012 択一選択 ステータス																				

1. 1 に修正



鈴木さん

「うわー イット builder くに怒られた。」



稼働中のアプリが存在するため、設定を変更できませんでした。



鈴木さん

「アプリを停止して、もう1回！

ちょっと待って、このデータベースを利用しているアプリは、2本あるから、両方停止しないとだわ！」

「今度は、エラーなしで変更できた！これで、OK。」

加藤先輩

「イト builder には、こんな便利機能があるよ。」



鈴木さん

「あっ！加藤先輩、ちょうど聞きたいことがあったんです。」

まず、その便利機能、教えてください。」



加藤先輩

「関連リンクをクリックすると、そのデータベースを使っているアプリの一覧が表示されるんだ。」



アプリ名のリンクをクリックすれば、そのアプリの設定画面になるよ！」

**データベース設定**  
**2 ノウハウ管理**

全般 データ項目 データ チューニング **関連リンク**

以下のアプリで利用されています。

アプリ
<a href="#">7 確定ノウハウ表示</a>
<a href="#">2 ノウハウ管理</a>

クリック

ノウハウ管理のリンクをクリック

**アプリ設定**  
**2 ノウハウ管理**

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

稼働中 ☒ 停止

全般 **アプリ部品** フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

機能設定	一覧表示項目
アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	データ一覧表示画面
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する



鈴木さん

「確かに便利ですね。

そういえば、、、関連リンクって、アプリにもありますね？」

加藤先輩

「アプリの関連リンクをクリックすると、利用しているデータベースの一覧が表示されるんだ。今回は、シンプルなアプリだから、ひとつのデータベースしか使っていないけど、複数のデータベースを使っている複雑なアプリだと、ありがたい機能だね。

こっちも、リンクをクリックで、データベースの設定画面が表示されるよ！」



アプリ設定

2 ノウハウ管理

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/known-how>

全般

アプリ部品

フロー

デザイン

関連リンク

以下のデータベースもしくはユーザーマスターを利用しています。

データベース	<a href="#">2 ノウハウ管理</a>
--------	--------------------------

ノウハウ管理のリンクをクリック

データベース設定

2 ノウハウ管理

全般

データ項目

データ

チューニング

関連リンク

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

<input type="checkbox"/>	データ項目
<input checked="" type="checkbox"/>	D011 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/>	D001 テキスト (1行) タイトル
<input type="checkbox"/>	D010 テキスト (複数行) ノウハウ内容
<input type="checkbox"/>	D008 日付 確定日

項目ID	D011
項目種別	自動連番
項目名	<div>必須</div> 管理番号
重複	<div>必須</div> <div><input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 可</div>
自動連番桁数 (4桁~10桁)	<div>必須</div> <div>5</div>
現在値	6

## 7.4 アプリにメモする



鈴木さん

「ところで、アプリにメモするって、できるんですか？」

加藤先輩

「全般の設定でメモできるよ。メモがあると、アプリ一覧に  
青い▶が表示されて、クリックするとメモ内容が確認できるんだ。」



**アプリ設定**  
**2 ノウハウ管理**

稼働中 ☐ 停止

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/>

全般

アプリ部品

フロー

デザイン

関連リンク

変更

アプリ概要

基本設定

アプリ名

必須

ノウハウ管理

☒ アプリ名の変更をHTMLに自動反映する

URL

必須

https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/ know-how

インターネットへの公開

必須

☒ 公開 ☐ 非公開

ユーザーマスターの利用

必須

☐ する ☒ しない

画面デザイン

必須

標準PC

☐ 既存アプリ部品にデザインを反映する

詳細ログ出力

必須

☐ する ☒ しない

メール配信の動作

☐ テストモードにする

メモ

利用開始前に、メールアドレスを修正すること！

2. メモを入力

**アプリ一覧**

削除

コピー

アプリパッケージ作成

新規作成

10

件表示

	ID	アプリ名	状態	ネット公開	URL	最終更新日時	メモ
<input type="checkbox"/>	7	<a href="#">確定ノウハウ表示</a>	稼働中	非公開	<a href="#">kakutei</a>	2022/03/03 11:34:22	
<input type="checkbox"/>	2	<a href="#">ノウハウ管理</a>	停止	公開	<a href="#">know-how</a>	2022/03/04 09:47:17	▶
<input type="checkbox"/>	1	<a href="#">名刺管理</a>	停止	公開	<a href="#">Sample</a>	2022/02/08 14:35:14	

3 件中 1 から 3 まで表示

前

クリック

利用開始前に、メールアドレスを修正すること！

Copyright (C) Chuden CTI Co., Ltd. All rights reserved.



鈴木さん

「簡単ですね！」

加藤先輩

「ちなみに、各部品にもメモできるよ。」



変更

2. クリック

機能設定 入力項目

アプリ部品ID: A002

アプリ部品種別: データ入力画面

アプリ部品名: 新規データ入力画面 (必須)

☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する

データベース: 2 ノウハウ管理

データ操作: 新規データを扱う (必須) ☒ 更新データを扱う ☐

1. メモを入力

メモ: 新規登録なので、管理番号は対象外



鈴木さん

「部品の設定内容とか書いておくといいですね！」

加藤先輩

「後から、アプリを修正するときに、メモがあると助かるよね。」

全般のアプリ概要をクリックすると、各部品のメモがまとめて確認できる全体フローのデラックス版が表示されるよ。」



アプリ設定 2 ノウハウ管理

稼働中 ☐ 停止

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

変更

クリック

アプリ概要

基本設定

アプリ名: ノウハウ管理 (必須) ☒ アプリ名の変更をHTMLに自動反映する

URL: https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/ know-how (必須)

インターネットへの公開: 公開 (必須) ☒ 非公開 ☐

ユーザーマスターの利用: しない (必須) ☐ する ☒

加藤先輩

「アプリ名、URL、フロー設定、アプリのメモ、各部品のメモや利用データベースとか、いろいろ表示されるよ。」



鈴木さん

「メモをきちんと入力すれば、設計書の代替になりそうですね！」

## アプリ概要

印刷

グループ名	129 84 チュートリアル作成グループ
アプリ名	2 ノウハウ管理
アプリURL	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how
利用ユーザーマスター一覧	
利用データベース一覧	2 ノウハウ管理
メモ	利用開始前に、メールアドレスを修正すること！

アプリ部品	メモ	
	利用データベース・利用ユーザーマスター	
	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動	開始	A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	2 ノウハウ管理	
	新規登録 ボタン:(ボタン)	A002 新規データ入力画面
	項目リンク リンク:(項目リンク)	A015 入力データ設定
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	新規登録なので、管理番号は対象外	
	2 ノウハウ管理	
	戻る ボタン:(ボタン)	A001 データ一覧表示画面
A003 入力データ確認画面	次へ ボタン:(一時保存)	A003 新規入力データ確認画面

## 7.5 画面デザインの変更



鈴木さん

「田中課長の言っていた、レスポンスデザインってなんですか？」

加藤先輩

「ウィンドウサイズによって、画面が見やすくレイアウトが変わるデザインだよ。鈴木さんの作ったアプリの画面デザインは、標準PCになってるよね。」

全般で確認できるよ。」



アプリ設定  
2 ノウハウ管理

<https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/know-how>

稼働中 ☐ 停止

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

変更 アプリ概要

基本設定

アプリ名	必須	ノウハウ管理	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ名の変更をHTMLに自動反映する
URL	必須	<a href="https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/">https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/</a> know-how	
インターネットへの公開	必須	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開	
ユーザーマスターの利用	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	
画面デザイン	必須	標準PC	<input type="checkbox"/> 既存アプリ部品にデザインを反映する
詳細ログ出力	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	
メール配信の動作		<input type="checkbox"/> テストモードにする	
メモ		利用開始前に、メールアドレスを修正すること！	



加藤先輩

「画面デザインが、標準 PC の場合、データ詳細表示画面を、ウィンドウサイズを小さくしていくと、そのまま表示範囲が小さくなって、内容が見切れちゃうんだ。」



鈴木さん

「それって、当たり前ですよね？」

<標準 PC>

データ詳細表示画面(確定)



管理番号	NH-00006
タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。
確定日	2022/03/03
ステータス	確定

戻る

Powered by  イットbuilder

データ詳細表示画面(確定)

管理番号	NH-0000
タイトル	確定メール
ノウハウ内容	確定メール
確定日	2022/03/
ステータス	確定

Powered by  イットbuilder

ドラッグ操作で  
サイズを縮小

加藤先輩

「画面デザインを、レスポンスデザインの標準業務システムに変更すると、、、」



データ詳細表示画面(確定)

管理番号	NH-00006
タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。
確定日	2022/03/03
ステータス	確定

戻る

Powered by イットbuilder

データ詳細表示画面(確定)

管理番号	NH-00006
タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。
確定日	2022/03/03
ステータス	確定

戻る

Powered by イットbuilder

加藤先輩

「あるサイズより、小さいウィンドーサイズに変更すると、項目名とデータが横並びから、縦積みに切り替わって、表示内容が見切れないんだ。」



ドラッグ操作で  
サイズを縮小

「うわー イット builder くん  
スゴすぎる!!」





鈴木さん

「4種類あるデザインの違いを教えてください。」

加藤先輩

「標準 PC と標準スマホを、実際に、iPhone のブラウザ(サファリ)で動かして比べてみよう。」

標準スマホの一覧表示は、ページ切り替えをスクロール(スワイプ)しなくても操作できるけど、標準 PC だとスクロール(スワイプ)が必要になるよ。

標準スマホは、画面幅を有効に使って表示するデザインだから、情報量も多くなってるよね。」



標準PC
標準スマホ
標準アンケート (PC・スマホ共用)
標準業務システム (PC・スマホ共用)

#### <標準スマホ>

データ一覧表示画面		
6 件中 1 から 6 まで表示		
先頭 前 1 次 最終 ページ: <input type="text"/> ジャンプ		
管理番号	タイトル	
<a href="#">NH-00006</a>	確定メールで詳細表示	確
<a href="#">NH-00005</a>	新規確定処理	メ
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮
<a href="#">NH-00003</a>		
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮

#### <標準 PC>

データ一覧表示画面	
6	
先頭 前 1	
管理番号	タイトル
<a href="#">NH-00006</a>	確定メールで詳細表示
<a href="#">NH-00005</a>	新規確定処理
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更
<a href="#">NH-00003</a>	
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定

加藤先輩

「詳細画面だと、違いがもっとわかるよ。」

あきらかに、スマホでは標準スマホの方が見やすいよね。」



#### <標準スマホ>

イトbuilder

データ詳細表示画面(確定)

管理番号	
NH-00006	
タイトル	
確定メールで詳細表示	
ノウハウ内容	
確定メールで詳細表示テストです。	
確定日	
2022/03/03	
ステータス	
確定	

ああ cti.it-builder.jp

#### <標準 PC>

データ詳細表示画面(確定)

管理番号	N
タイトル	研
ノウハウ内容	研
確定日	2
ステータス	研

Powerd by イットbuilder

ああ cti.it-builder.jp

加藤先輩

「通常アンケートの設問って文字数が多くなりがちだから、標準アンケートは、項目名が長くても見やすいデザインになっているんだ。」



#### <標準アンケート> PC での表示

イト builder Webサイトについてのアンケート

◆ Q2 : 当サイトをどのようにして知りましたか。 必須

- ☐ A 中電シーティーアイのコーポレートサイト
- ☐ B イットbuilderのパンフレットやチラシ
- ☐ C 中電シーティーアイの営業から聞いた
- ☐ D 検索エンジンなどで調べた
- ☐ E その他

◆ Q3. お探しの情報は見つかりましたか。 必須

- ☐ A すぐに見つかった
- ☐ B 探しにくかったが見つかった
- ☐ C 見つからなかった

◆ Q3-2. 「探しにくかったが見つかった」とお答えの方、探しにくかった原因はどのようなことですか。

#### スマホでの表示

◆ Q3. お探しの情報は見つかりましたか。 必須

- ☐ A すぐに見つかった
- ☐ B 探しにくかったが見つかった
- ☐ C 見つからなかった

◆ Q3-2. 「探しにくかったが見つかった」とお答えの方、探しにくかった原因はどのようなことですか。

おあ info.it-builder.jp

加藤先輩

「最後に、標準業務システム。これは、さっきも説明したけど、レスポンスデザインなので、PCでもスマホでも見やすく作られているよ。」



### <標準業務システム> 一覧画面 PC での表示

データ一覧表示画面

6 件中 1 から 6 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル	ノウハウ内容	確定日	ステータス
<a href="#">NH-00006</a>	確定メールで詳細表示	確定メールで詳細表示テストです。	2022/03/03	確定
<a href="#">NH-00005</a>	新規確定処理	メール送付確認	2022/02/28	確定
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新	仮保存に更新だよ。		仮保存
<a href="#">NH-00003</a>			2022/02/14	確定
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定	確定ですよ！		
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定	仮保存です。確定に更新です。	2022/02/15	確定

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

新規登録

Powered by iti-builder

### 一覧画面スマホでの表示

データ一覧表示画面

6 件中 1 から 6 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ:  ジャンプ

管理番号	タイトル
<a href="#">NH-00006</a>	確定メールで詳細表示
<a href="#">NH-00005</a>	新規確定処理
<a href="#">NH-00004</a>	確定テスト修正後→仮保存に更新
<a href="#">NH-00003</a>	
<a href="#">NH-00002</a>	テスト確定
<a href="#">NH-00001</a>	テスト仮保存→確定

ああ cti.it-builder.jp

## <標準業務システム> 詳細画面 PC での表示

データ詳細表示画面(確定)

管理番号	NH-00006
タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。
確定日	2022/03/03
ステータス	確定

戻る

Powered by  cti.it-builder

## スマホでの表示

データ詳細表示画面(確定)

管理番号	NH-00006
タイトル	確定メールで詳細表示
ノウハウ内容	確定メールで詳細表示テストです。
確定日	2022/03/03
ステータス	確定

おあ cti.it-builder.jp

加藤先輩

「イト builder は当初は、標準 PC とスマホしかなかったんだけど、バージョンアップで標準アンケートと標準業務システムが追加されたんだ。」



鈴木さん

「アンケートアプリ以外は、標準業務システムにしておくとうさそうですね。」

進化するイト builder くん、今後も注目ですね。」



鈴木さん

「じゃ〜、画面デザインを、標準業務システムに変更します。  
変更方法を教えて下さい。」

加藤先輩

「プルダウンで、標準業務システムのデザインを選択して、。」



変更

アプリ概要

基本設定

アプリ名	必須	ノウハウ管理	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ名の変更をHTMLに自動反映する
URL	必須	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/ know-how	
インターネットへの公開	必須	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開	
ユーザーマスターの利用	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	
画面デザイン	必須	標準PC 標準PC 標準スマホ 標準アンケート (PC・スマホ共用) 標準業務システム (PC・スマホ共用)	<input type="checkbox"/> 既存アプリ部品にデザインを反映する
詳細ログ出力	必須		
メール配信の動作			
メモ			

選択



加藤先輩

「既存アプリ部品にデザインを反映するを、必ずチェックすること。チェックしないと、この操作後に、追加する画面のデザインは変更されるけど、設定済みの画面デザインはそのままなんだ。」



変更

2. クリック

アプリ概要

基本設定

アプリ名	必須	ノウハウ管理	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ名の変更をHTMLに自動反映する
URL	必須	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/ know-how	
インターネットへの公開	必須	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開	
ユーザーマスターの利用	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	
画面デザイン	必須	標準業務システ...	<input checked="" type="checkbox"/> 既存アプリ部品にデザインを反映する
詳細ログ出力	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	
メール配信の動作		<input type="checkbox"/> テストモードにする	
メモ		利用開始前に、メールアドレスを修正すること！	



鈴木さん

「あっ！確定表示のアプリもデザイン変更しなくては！  
アブナイ、アブナイ！  
実施完了です。」

## 7.6 パッケージ化



鈴木さん

「パッケージ化について、教えてください。

そもそも、パッケージってなんですか？」

加藤先輩

「最初に、名刺管理アプリをコピーして、ノウハウ管理アプリを作りはじめたけど、この名刺管理アプリを、別のグループへコピーしたいと思ってもできないんだ。



こういう時に利用するのが、パッケージだよ。アプリだけでなく、データベースの定義やデータ自体もパッケージ化されるんだ。このパッケージを別のグループへインポートすることで、別のグループでもアプリ式を利用できるようになるんだよ。」



鈴木さん

「アプリのバックアップにも、使えますね！

グループってなんですか？」



加藤先輩

「バックアップに使うのは、いいアイデアだね！

グループについては、システム管理者ガイドブックに書いてあるから、読んで確認しておいてね。

じゃ～操作を説明するね。対象アプリを選択して、アプリパッケージ作成ボタンをクリックする。」

アプリ一覧

削除 コピー **アプリパッケージ作成** 新規作成

10 件表示

	ID	アプリ名	状態	ネット	最終更新日時	メモ
<input checked="" type="checkbox"/>	7	確定ノウハウ表示	稼働中	非公開	2022/03/03 11:34:22	
<input checked="" type="checkbox"/>	2	ノウハウ管理	停止	公開	2022/03/04 15:09:42	<a href="#">know-how</a>
<input type="checkbox"/>	1	...	...	...	2022/02/08 14:35:14	<a href="#">Sample</a>

3 件中 1 から 3 まで表示

1. 対象アプリを選択

2. クリック

前 1 次

加藤先輩

「データも含めてパッケージ化するかを指定。

今回は、データベースを空にしたから、チェックを外しても外さなくても同じだね。」



エクスポートの設定

データベース
2 ノウハウ管理

クリック

☒ データを含む

作成 キャンセル

アプリ一覧

！ アプリパッケージを作成しています、しばらくたってからダッシュボードでご確認ください。

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

10 件表示

	ID	アプリ名	状態	ネット公開	URL	最終更新日時	メモ
<input type="checkbox"/>	7	<a href="#">確定ノウハウ表示</a>	稼働中	非公開	<a href="#">kakutei</a>	2022/03/03 11:34:22	
<input type="checkbox"/>	2	<a href="#">ノウハウ管理</a>	停止	公開	<a href="#">know-how</a>	2022/03/04 15:09:42	▶
<input type="checkbox"/>	1	<a href="#">名刺管理</a>	停止	公開	<a href="#">Sample</a>	2022/02/08 14:35:14	

3 件中 1 から 3 まで表示

前 1 次

加藤先輩

「ダッシュボードを表示しよう！」



イトbuilder

ダッシュボード

クリック

アプリ一覧

！ アプリパッケージを作成しています、しばらくたってからダッシュボードでご確認ください。

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

加藤先輩

「通知メッセージが表示されるまで、更新ボタンを何度かクリックしよう。」



通知が表示されたら、成功をクリック！」

ダッシュボード

通知メッセージ

2022/03/04 16:22:16

アプリパッケージの作成が完了しました。

結果	
成功	
アプリ	<a href="#">[2] ノウハウ管理</a> <a href="#">[7] 確定ノウハウ表示</a>
処理開始日時	2022/03/04 16:22
処理終了日時	2022/03/04 16:22

加藤先輩

「アプリパッケージが複数表示されている場合、今回作成されたものが、1番下に表示されるよ。」



ファイル名の数字部分が、202203041622 になっているけど、これは、2022年3月4日16時22分に作成されたことを示しているから、どれが今作成したパッケージか、わかるよね。

ファイル名をクリックすると青くなるから、右クリックしてメニューを表示、ダウンロードを選択して、保存の操作をすれば、完了だよ。」

ファイル一覧


Webコンテンツ データ ログ

利用容量: 28.76KB

▼ data/  
▼ app\_package  
appPackage\_20220304162214665\_482.itbld

- ダウンロード
- 削除
- 詳細情報

加藤先輩

 appPackage\_20220304162214665\_482.itbld

「ファイル名は、このままでいいけど、ノウハウ管理（メアド変更）とかに、変更しておくとうわかりやすいよね。」



「ファイル名を変えるときは、拡張子を変更しないように、注意してね。」



鈴木さん

「パッケージ化ができないことってあるんですか？」

加藤先輩

「アプリ作成後に、データベースの項目削除をして、削除項目をアプリが参照したままといった不正な状態のアプリは、パッケージ化できないよ。」



 利用中のデータベースまたはユーザーマスターが変更されています。  
こちらから影響箇所の確認と一括修正をすることができます。[影響確認・一括修正](#)

 一部の一覧表示項目がデータベースから削除されています。

全般

アプリ部品

フロー

デザイン

関連リンク

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

機能設定

一覧表示項目

☐

A001 データ一覧表示画面  
[データ一覧表示画面](#)

☐

A002 データ入力画面  
[新規データ入力画面](#)

☐

A003 入力データ確認画面  
[新規入力データ確認画面](#)

※表示項目に最大40項目まで設定できます。

追加


削除

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目 ID	項目名	リンク有無	項目設定
--------------------------	-------	-----	-------	------



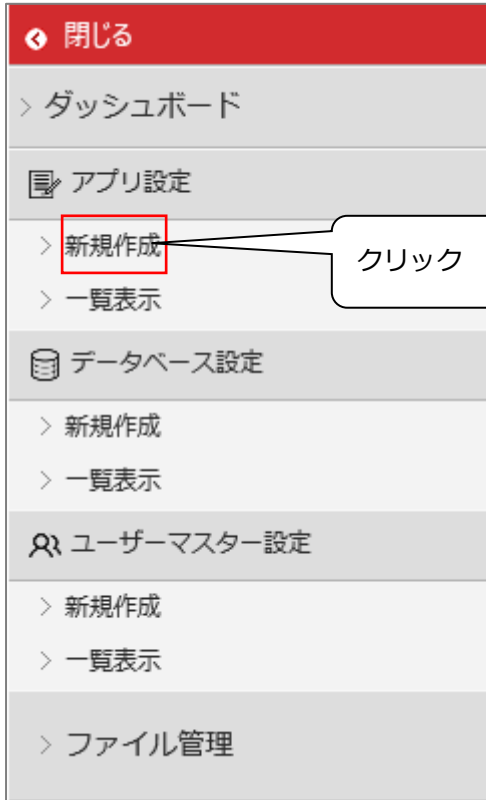
アプリ一覧

 削除されたデータ項目を参照しているアプリが存在するため、アプリパッケージ作成を中止しました。  
以下のアプリの設定を修正してください。  
[8] コピーノウハウ管理

加藤先輩

「アプリのインポートをやってみよう。

メニューから、新規作成を実行して、アプリパッケージのインストールを選択して、アプリパッケージを指定します。」




アプリパッケージインストール

STEP1  
アップロード
STEP2  
アプリ設定

### アプリ

 ノウハウ管理	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/	know-how	/
 確定ノウハウ表示	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/	kakutei	/

### 差出人アドレスの切替設定

info@cti.it-builder.jp	info	@	cti.it-builder.jp
------------------------	------	---	-------------------

### データベース名

ノウハウ管理	
--------	--

作成
戻る
キャンセル

鈴木さん

「じゃ～作成ボタンをクリック！



エ、エラーだ、、、。」


アプリパッケージインストール

STEP1  
アップロード
STEP2  
アプリ設定


入力されたURLknow-howは、他のアプリで既に利用されています。入力されたURLkakuteiは、他のアプリで既に利用されています。

加藤先輩

「今回は、パッケージ化したアプリがある環境にインポートしたから、エラーになったんだ。

同じ URL のアプリが複数存在できないから、URL を変更しないと、ダメだね。

とりあえず、末尾に 2 をつけて、インポートしよう。」



アプリパッケージインストール

STEP1  
アップロード
STEP2  
アプリ設定

1. 入力する

アプリ

ノウハウ管理	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/	know-how2	/
確定ノウハウ表示	https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/	kakutei2	/

差出人アドレスの切替設定

info@cti.it-builder.jp

info
@
cti.it-builder.jp

データベース名

ノウハウ管理

1. クリック

作成

戻る

キャンセル

アプリ一覧

アプリを作成しています、しばらくたってからダッシュボードでご確認ください。

削除

コピー

アプリパッケージ作成

新規作成

10

▼

件表示

ID

▼

アプリ名

▼

状態

▼

ネット公開

▼

URL

▼

最終更新日時

▼

メモ

▼

<input type="checkbox"/>	7	確定ノウハウ表示	稼働中	非公開	<a href="#">kakutei</a>	2022/03/03 11:34:22	
<input type="checkbox"/>	2	ノウハウ管理	稼働中	公開	<a href="#">know-how</a>	2022/03/07 10:03:32	
<input type="checkbox"/>	1	名刺管理	停止	公開	<a href="#">Sample</a>	2022/02/08 14:35:14	

3 件中 1 から 3 まで表示

前
1
次





鈴木さん

「ダッシュボードを確認します。」

### ダッシュボード

通知メッセージ

更新

2022/03/07 11:17:10

アプリパッケージのインストールが完了しました。データは登録中のため、登録が完了すると別途通知されます。

結果	成功
アプリ	<a href="#">[9] ノウハウ管理</a> <a href="#">[10] 確定ノウハウ表示</a>
処理開始日時	2022/03/07 11:17
処理終了日時	2022/03/07 11:17

1. 何度か、  
クリック



鈴木さん

「インポートできました！」

### アプリ一覧

削除

コピー

アプリパッケージ作成

新規作成

10 件表示

	ID	アプリ名	状態	ネット公開	URL	最終更新日時	メモ
<input type="checkbox"/>	10	<a href="#">確定ノウハウ表示</a>	停止	非公開	<a href="#">kakutei2</a>	2022/03/07 11:17:06	
<input type="checkbox"/>	9	<a href="#">ノウハウ管理</a>	停止	公開	<a href="#">know-how2</a>	2022/03/07 11:17:06	▶
<input type="checkbox"/>	7	<a href="#">確定ノウハウ表示</a>	稼働中	非公開	<a href="#">kakutei</a>	2022/03/03 11:34:22	
<input type="checkbox"/>	2	<a href="#">ノウハウ管理</a>	稼働中	公開	<a href="#">know-how</a>	2022/03/07 10:03:32	▶
<input type="checkbox"/>	1	<a href="#">名刺管理</a>	停止	公開	<a href="#">Sample</a>	2022/02/08 14:35:14	

5 件中 1 から 5 まで表示

前 1 次



鈴木さん

「パッケージ化とインポートを覚えれば、アプリの引っ越しも簡単  
にできますね！」



鈴木さん

「練習でインポートしただけなので、追加された二つのアプリを削除します。」

**アプリ一覧**

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

10 件表示

	ID	アプリ名	状態	ネット公開	URL	最終更新日時	メモ
<input checked="" type="checkbox"/>	10	確定ノウハウ表示			<a href="#">kakutei2</a>	2022/03/07 11:17:06	
<input checked="" type="checkbox"/>	9	ノウハウ管理			<a href="#">know-how2</a>	2022/03/07 11:17:06	
<input type="checkbox"/>	7	確定ノウハウ表示	稼働中	非公開	<a href="#">kakutei</a>	2022/03/03 11:34:22	
<input type="checkbox"/>	2	ノウハウ管理			<a href="#">know-how</a>	2022/03/07 13:39:30	
<input type="checkbox"/>	1	名刺管理			<a href="#">Sample</a>	2022/02/08 14:35:14	

5 件中 1 から 5 まで表示 前 1 次

2. クリック

1. クリックで選択

加藤先輩

「データベースも削除しておこう。」

鈴木さん



「アプリを削除したから、このデータベースを利用しているアプリは無と表示されてますね。」

加藤先輩

「データベースの削除は、そのデータベースを利用しているアプリがあるとできないよ。」



**データベース一覧**

削除 コピー 新規作成

10 件表示

	ID	データベース名	アプリ利用有無	メモ
<input checked="" type="checkbox"/>	6	ノウハウ管理	無	
<input type="checkbox"/>	2	ノウハウ管理	あり	
<input type="checkbox"/>	1	名刺管理	あり	

3 件中 1 から 3 まで表示 前 1 次

2. クリック

1. クリックで選択

鈴木さん



「無事インポートもできることも確認できました。田中課長に、ノウハウ管理のアプリパッケージを、加藤先輩に渡しとくように言われてますので、これ、どうぞ。」

加藤先輩

「はい。確かに受け取りました。」



今回、ほんとに沢山のイット builder の機能を説明したけど、どうだった？」

鈴木さん



「イット builder くんって、ほんとうに賢いことがわかったんで、もっといろいろなアプリを作ってみたいって思いました！」

加藤先輩、これからも、サポートお願いしますね。」

加藤先輩

「イット builder で、社内業務の改善を一緒にやっていけるといいね。」



鈴木さん



「はい。イット builder くんと一緒にがんばります！」

以上